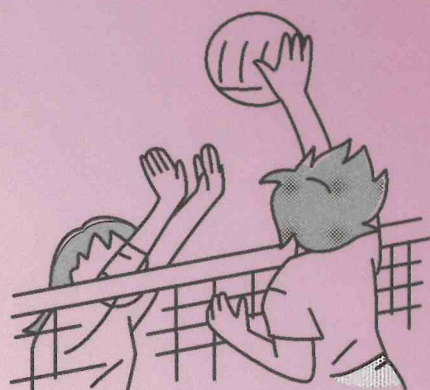


第74回 甲府市中学校 総合体育大会

『 つなげよう 力強く

さわやかに 』

笑顔と汗と その思い



令和8年 6月10日(水)・13日(土)

甲府市小中学校体育連盟

第 7 4 回 甲 府 市 中 学 校 総 合 体 育 大 会

1. 目 的

- (1) 総合体育大会の形式をとり、より多くの生徒に对外試合に参加する機会を与える。
- (2) 体育活動を通して、心身の健全な発達を図り、スポーツ愛好の習慣・態度を養う。
- (3) 对外試合を通じて、体育大会の意義を体得させ、他校との親睦を図るとともに、望ましい応援の態度などを養う。
- (4) 健康・安全に留意し、病気・障害などを防止する。
- (5) この大会を通じて、技能の向上・体力の強化を図る。

2. 目 標

『つなげよう 力強く さわやかに』

～ 笑顔と汗と その思い ～

3. 日 時

令和 8 年 6 月 1 0 日（水） 1 3 日（土）の 2 日間を基本とする 午前 8 時 3 0 分より

4. 選手・応援について

(1) 選手について

① 競技に対して

- ア、正々堂々と競技する。
- イ、最後まで全力を尽くす。
- ウ、審判の判定に従う。
- エ、負けても立派な態度をとる。

② 自己に対して

- ア、わがままな態度や卑怯なことはしない。
- イ、十分に責任を果たす。
- ウ、節度のある行動をとる。

③ 相手に対して

- ア、相手に公平な条件を与える。
- イ、謙虚であり、寛大である。
- ウ、相手を尊敬する。

④ チーム内にあつて

- ア、監督・コーチ・主将などの正しい指示に従う。
- イ、選手は互いに協力し、助け合う。
- ウ、集団の名誉を考える。

⑤ ルール・役員について

- ア、ルールを守り、フェアプレーに徹する。
- イ、役員の指示や審判の判定に従う。

(2) 応援について

- ① 相手を尊敬し、相手のプレーを妨害したり、罵倒したりするなどして、相手の気持ちを損なわない。
- ② 勝敗だけにこだわらず、相手の美技に対して拍手を送る。
- ③ 応援は、お互いにその場を理解し合い、礼儀を尽くし、できるだけ選手が気持ち良くプレーできるようにする。
- ④ 応援の方法については、事前事後の協定を守ること。
- ⑤ 応援は、味方の有利・不利を問わず、最後まで行う。
- ⑥ 応援終了後は、会場内の清掃・秩序等にも細心の注意を払い、一般観衆にも不快感を与えないように中学生としての態度を保つ。
- ⑦ 会場内の後始末や清掃に留意し、競技役員の指示に従うこと。

(3) 健康管理について

- ① 出場選手の健康状態について、十分考慮し、要注意の生徒の出場は絶対に避けること。
- ② 各会場への往復については、各学校で交通整理係等の配慮をし、各学校ごとに指導の徹底を図ること。
- ③ 救急処置については、各学校の保健室を利用させていただく。
- ④ 各会場には、養護教諭を大会役員として委嘱する。
- ⑤ 専門部ごとに熱中症対策を行う。

(4) その他

- ① 教育内大会であることを理解していただき、大会中は湯茶、その他を飲む場合は、水筒またはスクイズボトルを使用する。ペットボトル可だが、コート内への持ち込みは専門部ごと確認をする。ごみの持ち帰りを徹底させる。
(缶ジュース類は避ける)
- ② 貴重品の管理については、各自またはチームごとに行う。
- ③ 自転車は、指定された場所に整理整頓して置く。
- ④ 各会場の本部席には、学校関係者または、大会役員以外は立ち入らない。
- ⑤ 安全対策として、専門部は緊急時・災害時対策マニュアルを作成する。

5. 雨天時の処置について

(1) 屋内種目は、実施する。屋外種目でも、できるものは実施する。

(2) 雨天のため実施できない種目は、土・日を使って実施する。

しかし、県営・市営の会場は、確保が難しいので次週も考える。

〈原則〉

*軟式野球は、雨天順延とする。

*ソフトテニス・ソフトボール・テニスは、小雨決行とする。

*陸上競技・サッカーは、雨天決行とする。

(3) 雨天の場合は、会長の責任において実施か延期かを決定し、この結果を理事長が各校理事へ電話連絡をする。HPにも掲載する。

(4) 会長・理事長・専門部長（軟式野球・ソフトテニス・ソフトボール・テニス）は、実施が危ぶまれる時（小雨の場合）、午前6時に緑が丘スポーツ公園陸上競技場及び各種目会場へ集合し、協議し決定する。順延・延期の場合だけ、各校へ電話連絡をする。また、山梨県小中学校体育連盟HP（甲府支部）にも午前6時頃アップする。順延・延期については別紙の通り行う。

(5) 雨天時の場合は、専門部長が会場長の先生と養教の先生に必ず連絡を取り、今後の日程や予定等を伝えて下さい。

6. 応援について

- (1) 10日(水)13日(土)ともに、一般生徒(部活動に関係のない生徒)の応援はなし。 午後3時30分まで家庭学習。保護者・教員等の応援、観戦は可能。
(会場の許容範囲によって人数制限を設ける場合がある)

7. 競技方法について

- (1) 全種目学校対抗を基本とするが、種目によっては試合形式も検討する。
また、バスケットボール・軟式野球・ソフトテニス・テニスは
県大会の1・2回戦を兼ねる。

8. 感染対策のための対応

- (1) 会場の換気、密の回避、食事前後の手洗いを心がける
- (2) 感染が拡大している状況にあり、密になる場所や感染リスクが高い場合は大きな声を出しての応援を控え、参加者への手洗いや咳エチケットの推奨、アルコール消毒薬の設置、可能な範囲で間隔を開けるなどの感染症対策を講じることとする。

9. 開会式・閉会式について

- (1) 種目ごとに実施する。
会場長・専門部長が中心となって進め、応援の生徒も参加させるよう配慮する。
今年度は総合開会式を実施しない。

10. 清掃について

- (1) 競技場は、選手全員で清掃を行う。また、応援席は、生徒退場の際に各校で必ず清掃を行う。
- (2) 体育館使用の生徒には、上履き・下履きの区別をさせる。また、各自にビニール袋を用意させる。

※ ゴミは必ず持ち帰る

※ 自動販売機の使用禁止 (水筒の利用)

11. 大会運営について

- (1) 専門部長を中心に、各校の専門部員が協力して運営にあたる。
- (2) 専門部長は、会場長・養護教諭と連絡を密にとり、当日の運営に最善を尽くす。
- (3) 非常事態発生の場合は、会場長の指示に従う。

12. 救急体制について

- (1) 大会役員として、各校の養護教諭の先生を委嘱する。
- (2) 救急施設として、会場校の保健室を利用させていただく。各会場には、養護教諭の先生を配置しますが、もし係がない場合には、専門部長が救急箱を用意してください。
- (3) 必要に応じて、救急車の手配を行い、その状況・結果(処置)を本部に報告すること。

13. 大会参加について

- (1) 大会参加にあたり、学校長が許可した大会参加申込書を提出する。
また、保護者より参加同意書を提出する。
参加同意書については大会当日に大会本部に提出すること。
- (2) 同一中学校に在学する生徒により編成されたチームで、学校長の承認を得た中学校及び県小中体連の合同チーム規定により認められた合同チーム。または、市町村運営団体が認め、山梨県小中学校体育連盟にて承認された地域クラブとする。
なお、地域クラブ、民間クラブ等による合同チームは認められない。

14. 実施要項記（プログラム）について

- (1) 専門部長は、専門部会を開き、組み合わせ・試合開始時刻等をできるだけ細かく記載する。集合時刻は午前8時、開会式の時刻は午前8時30分をめやすとする。

<p style="text-align: center;">プログラムの提出の切</p> <p style="text-align: center;">5月28日（木） 18:00 厳守</p> <p>* A4サイズで作成し、<u>データをメールで提出</u></p> <p>* 提出先 → 北西中学校 事務局 長沼 裕樹 まで</p> <p>E-mail : y08n02soccer@yahoo.co.jp</p>

15. 大会事後処理について

- (1) 1日目・2日目の終了報告を理事長の携帯までお願いします。

北西中学校 長沼携帯 090-5327-9007

- (2) 正式な大会結果については、書面をもって6月16日（火）18:00までに大会事務局（北西中学校 長沼）にメール（A4サイズ）で報告してください。

y08n02soccer@yahoo.co.jp

- ・正確、丁寧に、わかりやすく。そのまま印刷できる形式で報告してください。
なお、2日間にわたって実施する種目についても、上記の通りをお願いします。
(バレーボール・バスケットボール・サッカー・軟式野球・ソフトテニス)

16. その他

- (1) 県営・市営等の施設を利用する種目の専門部長は、利用上の打合せをできるだけ早く実施し、遅くとも2週間前に完了してください。
- (2) 専門部長は、事前に会場長と養教の先生に連絡を取り、必ず打ち合わせをしてください。
※雨天時の連絡徹底（原則として理事長→体育主任〔学校〕ですが、専門部長からも各校へ連絡）をお願いします。
山梨県小中体育連盟HP（甲府支部）にも午前6時頃にアップします。
- (3) 県営・市営の施設を利用する種目は、自転車置場の整理方法についても打ち合わせしておき、当日は万全を期してください。（中学校の会場も同じ）
- (4) 自転車及び徒歩等、会場への交通における事故防止の徹底をお願いします。
※集合・解散時の生徒把握について各顧問に周知徹底をお願いします。
- (5) 専門部会は、午後4時以降とする。但し、陸上競技・水泳のプログラム製本については、午後2時からでもよい。（昭和60年の校長会で決定）
- (6) 10日雨天順延になった競技の部員については学校等で顧問が付き添えば練習を行ってもよい。
- (7) 1日のみの種目や負けてしまった部については13日に顧問が付き添えば練習を行ってよい。
- (8) 文化部については顧問が付き添えば活動を行ってもよい。
- (9) 10日の試合が終了した学校は、速やかに帰宅すること。午後は、一般生徒と同じように午後3時30分まで家庭学習とする。
- (10) 6月10日（水）、13日（土）に行う大会のための練習は専門部毎に判断する。
(各学校毎に平等性を保てるように配慮、会場に迷惑がかからない等を考慮)

第74回 甲府市中学校総合体育大会 陸上競技の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
 会長 高岡 健
 会場長 深山 聡
 専門部長 井上 幹

- 1 主催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟陸上競技専門部
- 3 日時 令和8年6月10日(水) 8:30~17:00
- 4 会場 ふじでんスタジアム(甲府市緑が丘スポーツ公園陸上競技場)
- 5 出場資格 甲府市内の中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒
- 6 種目
- | | | | |
|--|----|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 男子 | 1年の部 | 100m、1500m、4×100mリレー
走幅跳、砲丸投(2.72kg) |
| | | 2年の部 | 100m、800m、3000m
110mH、走高跳、走幅跳、砲丸投(4kg) |
| | | 共通の部 | 100m、200m、400m、800m
1500m、3000m、110mH |
| | | 女子 | 1年の部 4×100mリレー、走高跳、走幅跳、砲丸投(5kg)
※四種競技、棒高跳び、円盤投げは実施しません。
100m、800m、4×100mリレー
走幅跳、砲丸投(2.72kg) |
| | | 2年の部 | 100m、800m、100mH
走高跳、走幅跳、砲丸投(2.72kg) |
| | | 共通の部 | 100m、200m、800m
1500m、100mH、4×100mリレー
走高跳、走幅跳、砲丸投(2.72kg)
※四種競技、棒高跳び、円盤投げは実施しません。 |

7 参加制限

- (1) 1人2種目以内。各校とも1種目に2名までとする。(リレーは除く)リレーは、同一中学校に在籍する生徒で1年の部・共通の部とも男女別にそれぞれ1チームとする。
- (2) 1年の部・2年の部・共通の部のいずれの部へも重複して出場することはできない。
- (3) 共通の部は、学年の制限はない。
- (4) 学年の部へは当該学年のみの参加とする。
- (5) リレーの出場については、1年の部は1学年のみでチーム構成する。
- (6) 共通の部のリレーについては、1年の部・2年の部に出場した選手も出場できる。また、共通の部に出場した1年生選手も1年の部のリレーに出場できる。ただし、1年リレーと共通リレーの重複出場はできない。
- (7) オープン参加は、原則的に認めない。

8 山梨県中学校総合体育大会への出場資格について

※今大会は県総体への出場のための予選ではない。

9 申し込み

- (1) 「申込書」ファイルに必要事項を入力する。
 ファイルは支部専門部長より各校担当者にメールで送信する。
- (2) **令和8年5月28日(木)までに**
 (1)の「申込書」をメールの添付ファイルとして下記に送信して申し込む。
 ◇申し込みメールアドレス
t01922rp@g.kofu-ymn.ed.jp (甲府東中 井上)
※申込書のファイル名とメールの件名に、必ず学校名を入れる。
- (3) 送信した申込書を印刷し、学校長の職印押印後、
6月10日(水)までに下記へ送付、または当日持参する。
 〒400-0807 甲府市東光寺2丁目8-1 甲府市立東中学校 井上 幹宛

10 その他

(1) ハードルの規定は日本陸連規定で行う。

	高さ	1台目まで	インターバル	10台目からゴール
[男子]	91.4 cm	13m72	9m14	14m02
[女子]	76.2 cm	13m00	8m00	15m00

(2) スパイクシューズのピンについて走高跳、走幅跳の競技は12mm以下、トラック競技は9mm以下とする。いずれも全天候競技場用を使用する。

(3) アスリートビブスについては、県小中体連指定の各校割当の番号を使用する。番号は、同一競技内で重複しないようにする。必ず申込時の番号で競技に参加すること。

(4) ハードルと共通200mについては、タイムレースとする。

(5) 走幅跳・砲丸投は、試技回数を3回とし、トップ8の試技は行わない。

11 競技運営上の注意

(1) 招集所は、トラック競技：100Mスタート付近、フィールド競技：競技場所とする。

(2) 招集終了時刻は、トラック競技：15分前、フィールド競技：20分前とする。

(3) トラック競技のレーンはプログラムに記載されているものとする。

(4) トラック競技で予選を行う種目については、決勝のレーンは別に編成する。

(5) フィールド競技の競技順はプログラムに記載されているものとする。

(6) 学校対校得点は、1位…8点、2位…7点、以下同様に8位…1点とする。

○学校別、男女学年別総合得点とする。得点が同点であった時には、上位入賞数で総合順位を決定する。

○表彰は種目ごと1位から3位まで、総合も3位まで賞状を授与する。

(7) 当日の選手変更は認めない。

12 大会役員

甲府市教育委員会 教育長
甲府市小中学校体育連盟 会長
甲府市陸上競技協会 会長
甲府市陸上競技協会 理事長
甲府市小中体連陸上競技部長

13 競技役員

甲府市陸上競技協会員
山梨大学陸上競技部
甲府市内各中学校陸上競技部顧問

14 災害時の対応

別紙「市総合体育大会および市新人体育大会における災害対策マニュアル」を参照
なお、別紙については、プログラムに掲載する。

15 新型コロナ対策について

特になし。

16 熱中症の対策について

別紙「甲府市中学校総合体育大会及び新人体育大会 陸上競技の部 熱中症に関して」
を参照

なお、別紙については、プログラムに掲載する。

市総合体育大会および市新人体育大会における災害対策マニュアル

甲府市小中学校体育連盟陸上競技専門部

1 事前に行うこと

各学校においては、緊急時の保護者への連絡方法や集合場所などを確認しておく。

2 災害発生時

(1) 避難経路・避難場所

甲府市緑が丘スポーツ公園

(2) 対処

①一時避難

大会開催中に災害が発生した場合は、生徒の安全を第一に考え、次のポイントを踏まえて、冷静かつ手機会に指示し、行動させる。

○まず身の安全を図り、様子を見る。

○火の始末

○出口の確保

○転倒物・落下物への注意

○倒壊の恐れがある場所へ近づかない

②本部への連絡

○避難者、負傷者、行方不明者、死亡者等の数がある程度掌握できたら、携帯電話メールや災害伝言ダイヤルを利用し、大会本部へ可能な限り連絡を取る。

③大会の続行および中止の判断

大会の続行あるいは中止の決定は、専門部長の責任において的確な状況判断のもとに決定する。

○会場確保

○生徒の移動に関する交通手段の確保

○停電や断水などの影響

○次なる災害発生の可能性の有無

○教育委員会等関係機関の見解、指導

○その他不測の事態による危険性

④大会中止における生徒帰宅

生徒の安全確認後は、以後の安全を確保しつつ帰宅方法を検討し、可能な限り早急に帰宅させる。

○保護者、学校への連絡が可能であれば安否報告を行う。

○保護者に連絡が取れた場合は帰宅方法を確認し、安全な方法を相談する。

○保護者に連絡が取れない場合は、帰宅か待機か状況に応じて判断をする。

(3) 大会実施状況の記録

競技中に災害が発生した場合は、以後に再開することを考慮して競技進行状況、途中経過等の記録を残すように配慮し、再開検討の材料とする。

I 熱中症とは

熱中症とは熱に中る（あたる）という意味で、暑熱環境によって生じる障害の総称である。

熱中症にはいくつかの病型があるが、重症な病型である熱射病を起こすと、適切な措置が遅れた場合、高体温から多臓器不全を併発し、死亡率が高くなる。

学校の管理下における熱中症死亡事故は、ほとんどが体育・スポーツ活動によるもので、それほど高くない気温（25～30℃）でも湿度が高い場合には発生する可能性がある。暑い中では、体力の消耗が激しく、トレーニングの質も低下し、効果が上がらない。熱中症予防のための運動方法、水分補給等を工夫することは、事故防止の観点だけではなく、効果的なトレーニングという点においても重要である。

よって、正しく理解し、学校の管理下で起こる熱中症事故を予防してください。

II 熱中症の具体的症状

熱中症には、「熱失神」、「熱けいれん」、「熱疲労」、「熱射病」の4つの症状がある。ただし、明確に分類されているわけではなく、「脱水」、「塩分の不足」、「循環不全」、「体温上昇」、「反応の鈍さ」、「言動の不明確さ」など様々な程度に組み合わさっていると考えられる。

III 運動と体温調節

運動すると、活動する筋肉で大量の熱が発生し、体温が上昇する。体は、できるだけ体温を一定に保つために、発汗と皮膚血管拡張によって熱を体の外に出そうとする。汗はかいただけでは意味がなく、皮膚の上で蒸発するときには気化熱を奪うことで体温を下げしてくれる。ただし、湿度が高いと汗が蒸発しにくいいため、体温を下げるに難しくなる。

汗は血液を材料として作られるため、汗をかいて適切な水分補給をしないと脱水をきたす。脱水になると、今度は汗の量が減ってしまい、結果的に体温がさらに上昇してしまい、40℃を超えると生命に係わる熱射病に至る。激しい運動では、脱水がなくても熱のバランスがとれずに体温が上昇し、環境条件や個人の条件によっては30分程度で危険な状態になることもある。そのため、熱中症予防にはこまめな水分補給、運動強度の調節や休憩の取り方が重要である。

IV 熱中症予防について（5つの原則）

- ① 環境条件を把握し、それに応じた運動、水分補給を行う。
- ② 暑さに徐々に慣らしていく。
- ③ 個人の条件を考慮する。（暑さに慣れていない人、体力の低い人など）
- ④ 服装に気をつける。（服装は軽装とし、吸湿性や通気性のよい素材にする。帽子をかぶる）
- ⑤ 具合が悪くなった場合には早めに運動を中止、必要な処置をする。

V 運営側の対応

- 熱中症計を使い、「WBGT（暑さ指数）」、「気温」、「湿度」を測定する。
- 担当の競技役員が定時に「気温」、「湿度」、「天候」、「風の向きと速度」を観測し、それらを会場にアナウンスする。必要に応じて熱中症の注意喚起を伝える。
- 救急・救護体制について
 - ・ 大会中、担当の養護教諭が常駐する。
 - ・ 近隣の医療機関と連携し、必要な場合は速やかに搬送できるようにする。
- 参加者のなかに体調不良を訴えた場合について
 - ・ 状態を把握した上で、氷等でアイシングしたり、生理食塩水を飲ませたりして休ませる。ただ、状態が重い場合には、常駐の養護教諭と相談のうえで、救急搬送を要請するとともに、顧問教師は保護者に連絡してもらうように対応する。

（「日本スポーツ振興センター 学校安全部」の資料を参考に作成しました）

第74回甲府市中学校総合体育大会水泳の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟

会 長 高岡 健

会 場 長 望月 光洋

専門部長 小林 宏

- 1 主 催 甲府市教育委員会
甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟水泳専門部
- 3 日 時 令和8年6月10日(水) 午前8時30分 集合
- 4 会 場 緑が丘スポーツ公園 室内水泳場
- 5 出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒
- 6 競技規則 (公財)日本水泳連盟競技規則に準ずる。

7 競技方法

- 男女別個人種目とリレーの総合得点による男女別学校対抗とする。
- 種目ごとに、1位7点、2位5点、3位4点・・・6位1点の採点を行い、総合得点の多い学校を優勝とする。同順位は同得点の採点とする。なお、総合得点の同じ場合には、次の順に従って順位を決定する。

- (1) リレー競技の得点合計の多い学校
- (2) 入賞数の多い学校(ただし、リレー競技は4名と計算する)
- (3) 1位の数の多い学校
- (4) 2位の数の多い学校(以下6位までこれにならう)

8 申し込み

下記の書類を5月22日(金)の打ち合わせ会に持参する。

- ① プログラム用エントリー入力のための資料(種目・エントリータイム)
- ② 参加申込書(所属校長承認印のあるもの) ※最終締めきりは5月27日(水)

以下の事項を遵守する。エントリー後の変更は認めない。

- ① 出場人数……………各種目1校3名以内
- ② 一人あたりの出場種目……………2種目以内(ただしリレーは除く)
- ③ リレー種目の参加……………1校につき男女各1チーム

※競技種目

種目	距離	種目	距離
自由形	50M	バタフライ	50M
	100M		100M
	200M		
平泳ぎ	50M	個人メドレー	200M
	100M		
背泳ぎ	50M	フリーリレー	4×50M
	100M	メドレーリレー	4×50M

※すべてタイム決勝とする

9 競技順序 【競技開始10:00予定】

- | | | | |
|--------|-------------|--------|--------------|
| 1. 女子 | 4×50mフリーリレー | 13. 女子 | 200m個人メドレー |
| 2. 男子 | 4×50mフリーリレー | 14. 男子 | 200m個人メドレー |
| 3. 女子 | 200m自由形 | 15. 女子 | 100m背泳ぎ |
| 4. 男子 | 200m自由形 | 16. 男子 | 100m背泳ぎ |
| 5. 女子 | 50m背泳ぎ | 17. 女子 | 100m平泳ぎ |
| 6. 男子 | 50m背泳ぎ | 18. 男子 | 100m平泳ぎ |
| 7. 女子 | 50m平泳ぎ | 19. 女子 | 100mバタフライ |
| 8. 男子 | 50m平泳ぎ | 20. 男子 | 100mバタフライ |
| 9. 女子 | 50mバタフライ | 21. 女子 | 100m自由形 |
| 10. 男子 | 50mバタフライ | 22. 男子 | 100m自由形 |
| 11. 女子 | 50m自由形 | 23. 女子 | 4×50mメドレーリレー |
| 12. 男子 | 50m自由形 | 24. 男子 | 4×50mメドレーリレー |

◇リレーと競技の間は10分あける。

10 開会式・閉会式

開会式(9:40~) 司会:東中

- 1 はじめのことば(司会)
- 2 会場長あいさつ
- 3 優勝旗返還(会場長)
男子:駿台甲府中 女子:南中
- 4 選手宣誓(南中) 昨年度優勝校女子
- 5 競技上の注意(審判長)
- 6 諸注意
- 7 おわりのことば(司会)

閉会式 司会:東中

- 1 はじめのことば(司会)
- 2 成績発表(南西中)
- 3 表彰(会場長)
- 4 講評(会場長)
- 5 諸連絡
- 6 おわりのことば(司会)

11 大会(競技)役員 ◎は主任

会場長 望月 光洋(富竹中)

役員長 小林 宏(南)

審判長 齊藤 昌一(甲府市水泳連盟)

泳法審判 ◎雨宮 惣一(山梨学院)・甲府市水泳連盟(1名)

折り返し審判 ◎甲府市水泳連盟(2名)

機械審判 ◎吉田 新(駿台甲府)・甲府市水泳連盟(1名)

出発合図員 ◎甲府市水泳連盟(1名)

通告員 ◎中島 香奈(南)

計時員 ◎佐野 幸子(東)・三井 快斗(北西)・望月 星垂(城南)・長田 仁志(附属)
甲府市水泳連盟(1名)

記録員 ◎三井 絵里(南西)・古川 明日香(北東)

招集員 ◎青嶋 由美(西)・山田 奈美(南)

受付 ◎三井 絵里(南西)・古川 明日香(北東)

救護員 大間 絵里奈(附属中)

12 諸注意

〈競技進行上の注意事項〉

- ・競技開始予定時刻は10:00とする。
- ・選手は出場種目の2レース前までには、招集所へ集合し、チェックを受ける。
- ・自コースの前に座り、名前をコールされた選手は立って礼をし、座る。リレーも同様。
- ・スタートは1回制とする。
- ・1~6レーンを設定する。7レーンは、5Mラインから25MまでをUP専用レーンとする。
(6レーンに選手がいる場合には、7レーンでアップやダウンはしない。)
- ・部長や上級生は部員をまとめ、招集に遅れないよう指導をする。
- ・やむを得ず棄権者が出た場合、朝の打ち合わせで確認する。その後の棄権は招集係に連絡する。
- ・参加選手の棄権等にもない、複数のレースを同時に行うことがあるので、招集時刻を常に確認する。
- ・フリーリレー、メドレーリレーのオーダーを9:00までに招集係に提出。
- ・招集場所には、そのレースの選手以外は立ち入らない。

〈その他の注意事項〉

- ・競技用の水着はWA(国際水泳連盟)公認のものとし、重ね着、水着や身体へのテーピングを禁止する。
水着に記載する所属表示は20cm²以内。またスイミングクラブ名などの表記は使用が禁止されている。
(タオル、キャップ、水着等)なお、やむを得ず公認されていない水着を使用する場合、記録は参考の扱いとなる。
- ・大会に参加する服装は学校指定の体育着とする。(ユニホーム可)持ち物は学校指定のもののみ
- ・スイミングキャップを必ず着用して泳ぐ。
- ・アリーナ内の履物はヒールサンダル類または裸足とする。顧問、水連の方々も土足禁止でお願いします。
- ・選手および顧問、関係者以外の場内への出入りは禁止。入場後は外に出ない。
- ・更衣室は着替えの時のみ使用。(荷物は置かない、着替えが終わったらすぐに出る)
- ・学校関係者等が撮影を行う場合は事前に各校顧問が把握し、受付で撮影許可の手続きを行う。

〈生徒指導上の注意事項〉

- ・教育内大会の主旨を理解して会場内の美化に努めるとともに、買い食い等は禁止する。大会中のゴミは各自持ち帰る。
- ・往復の交通安全に留意するとともに、自転車は南側駐輪場に整理整頓して駐輪する。必ず施錠し、カギを紛失しないよう管理保管する
- ・試合終了後は他会場などに寄らずに帰宅する。
- ・緊急時の対処方法についてあらかじめ家庭との連携を図っておく。なお、本会場の災害緊急時の避難場所は甲府市立北中学校(252-4804)となっている。
- ・携帯電話は教育内大会のため原則禁止となっている。
- ・ペットボトル飲料(お茶、スポーツドリンク等)を給水用に用いてよい。ただし、空きボトルなどは持ち帰り、会場内の自動販売機は使用しない。

13 諸連絡

- ・大会出場校は必ずその校の職員が引率・監督し競技運営にも協力する。
- ・選手及び部員はルールを守り、競技の運営に協力する。
- ・大会準備・片付けは全員の選手と顧問で行う。
- ・応援・休憩・見学はスタンドで行う。
- ・スポーツ会館前の駐車場は水運と荷物車の駐車場とする。役員等は体育館北の駐車場を利用する。
- ・不審者等を見かけたときには大会役員に連絡する。また、役員は随時トイレ内など巡回する。

【時間設定】

引率教員集合	8時00分	・・・挨拶、簡単な打合せ・参加同意書回収後、準備に入る。 (※スタンド席に目印をつけておく) (※表示(学校名・保護者席)をつけるのは当日の朝。) ★生徒集合確認は8:25以前に済ませる。開場まで中に入らない。
開場	8時30分	★生徒は荷物をスタンド席に置き、すぐに会場準備を行う。
準備	8時30分～9時00分	
UPタイム	9時00分～9時30分	・・・準備ができ次第、UPを始める。
顧問打ち合わせ	9時00分～	(受付後方) (※打合せ中 佐野先生(東中)はプール内の生徒の様子を見てください。) <u>☆保護者入場は顧問打ち合わせの終了後</u>
公式スタート練習	9時20分～	
開会式	9時40分～	※フリーリレー出場選手は水着着用
競技開始	10時00分	
競技終了	12時00分	
片付け	競技終了後	
閉会式	片付け終了後	
	(完全撤収は13時00分)	

令和8年度 準備片付け分担

	指導顧問	分担の仕事	分担学校
1	吉田	PC室(情報) 長机2・椅子	駿台甲府
2	雨宮・望月	タッチ板(配線) タッチ板(運搬)	山梨学院・城南
3	古川・長田 佐野	ランニングボード(配線) ランニングボード(運搬)	北東・附属・東
4	雨宮・三井	レーンロープ フラッグ	山梨学院・北西
5	三井	記録席 椅子(記録席・コース)・かご	南西
6	青嶋	招集席 スタンド点検	南・西
7	中島	通告席・更衣室(含むロッカー内)	南
8	古川	受付 長机1 椅子	北東
9	青嶋	掲示	西

★準備・片付けの終わったところは、終わっていないところを手伝うようにしてください。

大震災等の災害発生時の対応

第74回甲府市中学校総合体育大会 水泳競技の部

水泳専門部長 小林 宏

- ①レース前日までに災害が起きた場合可能な限り、専門部で協議して家庭と対応する。
- ②レース当日に災害が起きた場合はレースを中断し、天井の落下等に気をつけながらプールサイドに待避する。
その後船出広場に集合し、一度甲府北中学校に移動し、安全確認を行う。
地震についての判断基準は以下の通りとする。

震度3未満…状況の確認 震度5未満…レースの中断 震度5以上…避難
本会場の災害緊急時の避難場所は甲府市立北中学校(252-4804)となっている。

関係する学校または顧問に対して、ハンドマイクなどの緊急伝達手段を確保しておく。

- ③災害発生時の緊急待避を終え、道路などの安全が確認された時点で各校の顧問は生徒を引率して帰校する。
その際顧問は家庭と学校へ連絡を行い、自校での引き渡しを確認する。また家庭との連絡が不能な場合、家庭の迎えがあるまで自校で待機できるようにする。
- ④災害時には電話が通じにくくなるため伝言サービス等の利用を確認しておくことを生徒保護者に周知徹底する。自校にもどることも保護者に周知する。

第 74 回甲府市中学校総合体育大会柔道の部実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会 長 高岡 健
会場長 雨宮 友成
専門部長 猪俣 岳大

1. 主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
2. 主 管 甲府市小中学校体育連盟柔道専門部
3. 日 時 令和 7 年 6 月 1 0 日 (水) 集合 8 : 3 0 開始 9 : 3 0 終了予定 1 3 : 0 0
4. 会 場 県営小瀬武道館 2 F 柔道場
5. 参加資格 甲府市内の中学校に在学し、学校長の承認を得た者
 - (1) 男子団体戦 選手 7 名 (含補員 2 名) によって編成した 1 校
1 チーム (3 名以上で出場可)
※軽い順に先鋒から入れてください。
 - (2) 男子個人戦 次の体重区分による 8 階級のリーグ戦。

① 軽量級 ② 中量級 ③ 重量級 の 3 部門でリーグ戦を行います。

- (3) 女子団体戦 選手 5 名 (含補員 2 名) によって編成した 1 校
1 チーム (2 名以上で出場可)
- (4) 女子個人戦 体重による区分なしのリーグ戦

※男子・女子個人戦は、1 校当たりの出場者数に制限はなく、何人でも出場できるものとする。
(市の総体に関しては、積極的な参加をお願いしたい。)

6. 試合方法 原則としてトーナメント戦で実施する。ただし、出場チーム数、出場選手数によっては総当たり戦とする場合もある。
7. 審判規定 国際柔道連盟試合審判規定 (2025~2028 施行の新ルール) および「国内における少年大会特別規定」による。
8. 組み合わせ 団体戦は当日顧問会議での抽選で決定する。個人戦は事前に開催する専門部会の場で決定する。
9. 表 彰 原則、団体、個人ともに各 3 位までに賞状を与え表彰する。
10. 申込方法 (1) 締 切 令和 8 年 5 月 2 9 日 (金) 午後 6 時まで【Excel データ申し込み】
※ 令和 8 年 5 月 2 9 日 (金) までに『データ申込書』をメールで 東中 : 猪俣に送信して下さい。また、Word 形式の申込書の現物は打ち合わせ会議または大会当日に持参して下さい。
- (2) 申込先 甲府市立東中学校 猪俣 岳大 宛
T E L 055-233-1379 メール t01921ep@g.kofu-ymn.ed.jp

第7 4回甲府市中学校総合体育大会 剣道の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟 会長 高岡 健
会場長 三澤 明生
専門部長 守屋 侑実

- 1 主催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中体連剣道専門部
- 3 日時 令和8年6月13日(土) 8時30分開会
- 4 会場 山梨大学教育学部附属中学校体育館
- 5 参加資格 甲府市内の中学校1, 2, 3年生で、学校長より出場許可の認定を受けたもの。

(1) 団体戦

- ・各校とも男子はA, B 2チーム(選手5名, 補欠2名), 女子は1チーム(選手5名, 補欠2名)までとする。
- ・男子Aチームの正選手を除くメンバーで男子Bチームを構成する。また, Aチームの補欠と, Bチームの正選手をかねる選手が, Aチームの試合に出場する場合は, Bチームの試合には出場しない。(団体戦の試合開始以降は, Aチームの補欠とBチームの正選手を兼ねる選手をAチームの試合には出せない。)
- ・男女混成での出場は認めない。
- ・1チームは最低3名で成立する。(4人の場合は次鋒を, 3人の場合は次鋒・副将をぬく。)
- ・当日欠席の場合は, 県のオーダー変更表に準ずる。

(2) 個人戦

- ・各校とも男女各3名までとする。

- 6 競技規則 全日本剣道連盟「剣道試合規則・審判規則・細則」及び「(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項」による。また、改訂された「剣道試合・審判・運営要領の手引き」により行う。
審判旗は審判員が各自で持参する。

7 試合方法

(1) 個人戦

- ① トーナメント戦で勝敗を決定する。ただし3位決定戦は行わない。
- ② 3分3本勝負, 勝敗が決しないときは, 延長戦を2分ごと時間を区切って勝敗が決するまで行う。

(2) 団体戦

- ① 男女団体戦・・・トーナメント方式で順位を決定する。3位決定戦は実施する。
 - ・3分3本勝負, 勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 - ・勝者数法により勝敗を決定する。
 - ・勝者数, 総本数が同数の場合は, 任意の代表者による代表者戦を3分1本勝負で行う。勝敗が決しない場合は, 延長戦を2分ごと時間を区切って勝敗が決するまで行う。
- ② 男子団体B交流試合
教育的な配慮により, 男子団体のトーナメント戦において, 男子団体Aの第2試合場第1試合で敗退したチームと, 城南中Bの団体戦交流試合を行う。ただし, この試合は表彰の対象にはならない。また, 全員試合ができるように数が少ないチームで2試合行う人を決める。
 - ・3分3本勝負, 勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 - ・勝者数法により勝敗を決定する。
 - ・勝者数, 総本数が同数の場合は, 引き分けとする。

(3) その他

- ① 個人団体とも延長戦については, 2回延長したところでその場で深呼吸, 4回延長したところで5分間の休憩をとり給水を行う。(当日の気温によって検討する。)
- ② 特別規定(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部重点事項等について
 - 「安易に左拳を中心線から外す防御態勢をとらせない」
「変形な構えなどの防御態勢」をとった場合は, 1回目は「合議」の上, 「指導」, 2回目以降は「合議」の上, 「反則」とする。(公正を害する行為)
 - 「鏝競り合いの解消途中」で時間空費が目的と思われる打ちを継続する場合, 反則行為とする。
 - 危険かつ見苦しい暴力的行為は, 厳に慎む。
 - 試合者の名札は, 判読しやすい字体とする。

8 当日の運営

係	内容		役員	生徒
総務	大会運営全般		守屋 鈴木	
試合進行	選手召集		各試合場主任 篠原	
記録	試合記録 本部掲示		白須	
審判長	審判配置計画		() 先生	
第一試合場	時計 掲示	試合時間の測定 掲示, 試合場記録	主任: 加藤 森澤 松本	東中、附属 中 5名
第二試合場	時計 掲示	試合時間の測定 掲示, 試合場記録	主任: 有賀 菊池	附属中 5名
第三試合場	時計 掲示	試合時間の測定 掲示, 試合場記録	主任: 迫川 吉田 中村	附属中 5名
受付	審判役員受付 生徒・保護者受付		鈴木 守屋	
会場規律	会場整理, 生徒指導		守屋 全教員	
救護	傷病に対する対応		大間 絵理奈 先生 (附属中)	
駐車場	生徒・保護者の駐車場		森澤 吉田	

9 大会日程

- (1) 受付 午前7:50~8:20
(2) 開会式

※監督会議 8:00~

- ①はじめの言葉
- ②会場長あいさつ
- ③来賓の言葉
- ④優勝旗返還
- ⑤試合上の注意
- ⑥養護教諭の紹介
- ⑦審判の先生へあいさつ
- ⑧諸連絡
- ⑨おわりの言葉

司会: 迫川 先生 (城南中)
中村 先生 (駿台中)
会場長: 三澤 明生 先生 (北中)
甲府市剣道連盟会長: 先生
男子A: 城南中 女子: 城南中
審判長: () 先生
大間 絵理奈 先生 (附属中)
鈴木 先生 (東中)

- ・ 剣道試合・審判・運営要領の手引きおよび日本中学校体育連盟剣道競技部
重点事項等について 鈴木 先生 (東中)
- ・ 試合進行, 会場使用について 守屋 先生 (南中)
- ・ 松本 先生 (西中)

- (3) 試合 ①男女個人戦 ②男女団体戦

試合順序 (ア) 個人戦・・・組み合わせ参照 (イ) 団体戦・・・組み合わせ参照

	第1試合場	第2試合場	第3試合場
個人戦	男子第1パート9試合	男子第2パート9試合	女子第1・2パート12試合
団体戦	男子団体1試合 男子団体B交流戦1試合 男子団体3位決定戦 女子団体3位決定戦	男子団体2試合 男子団体決勝 男子個人決勝	女子団体3試合 女子団体決勝 女子個人決勝

※試合の進行状況によっては試合場が変わることがある。

※決勝戦については, 個人および男子団体A, 女子団体ともに最後の一斉に行う。

- (4) 閉会式

- ①はじめの言葉
- ②成績発表
- ③表彰
- ④講評
- ⑤審判の先生へあいさつ
- ⑥諸連絡
- ⑦終わりの言葉

司会: 迫川 先生 (城南中)
加藤 先生 (北西中)
白須 先生 (学院中)
会場長: 三澤 明生 先生 (北中)
審判長: 一瀬 勝彦 先生
鈴木 先生 (東中)
守屋 先生 (南中)
篠原 先生 (附属中)

10 参加校一覧

		東	西	南	北	北東	北西	富竹	南西	城南	上条	附属	英和	学院	駿台	笹南	合計
男子	A	1		1						1		1			1		4
	B									1							1
男子	個	3	1	3	1		1			3		3			3		18
女子	団	1		1						1		1					4
	個	3		3						3		3			1		13

11 表彰

- ・男女団体及び男女個人戦の各1位～3位までを表彰する。
- ・団体戦のみ3位決定戦を実施し、個人戦は3位決定戦を実施しない。

12 災害時の対応

- ・「災害への対応について」による。

13 注意事項

- ①この大会は、感染症対策に配慮していただいた上で保護者の観戦を可とする。
- ②競技中は、「面マスク」または「シールド」を着用する。
- ③競技中以外のマスク着用は、個人の判断に委ねる。
- ④「新型コロナウイルス」等により、出場辞退となった場合は、必ず前日までに専門部長へ連絡をお願いします。
- ⑤大会当日昼食はとらない。
- ⑥水分補給用の水筒を各自用意すること。
- ⑦更衣場所はないため、各自剣道着を自宅より着用の上、参加すること。

14 その他

- ・自転車は所定の場所にきちんと並べておく。
- ・素足で会場より外へ絶対に出ないこと。
- ・参加校の監督、引率者は生徒の行動に十分注意を払う。（ゴミは各自持ち帰る。）
- ・貴重品、自転車の管理は各校で確実にこなう。
- ・前回優勝校は優勝旗を持参する。
- ・竹刀の安全点検を毎試合前に確実にこない、規定に則った竹刀を使用し、試合に臨むこと。
竹刀の重さは、男子440g以上、女子400g以上。
竹刀の長さは、男女とも114cm内で未着色のものとする。
剣先の先端部太さは、直径—男子25mm以上、女子24mm以上。
ちくとう部の太さ（対角）男子20mm以上、女子19mm以上。
先革の長さは、男女とも50mm以上。
中結の位置は、剣先から全長の約1/4とする。（固定すること）
- ・紅白の目印は参加各校で用意する。
- ・選手のオーダーの変更は認めない。（補欠との交換は可）
- ・垂れに、右図のような紺または黒地に白文字の名札をつけること。
右図のような名札を着用していない場合は出場を認めない。
（必ず「中」の字を入れる）
- ・各校とも下足を入れるためのビニール袋を持参すること。
- ・テーピング、サポーターを使用する選手はコート内の試合場主任に申し出る。
（申し出るのは床に接地するもの。サポーターは剣道用のみ。テーピングは指2本以上の場合）
- ・審判の服装は、夏季の大会のためブレザーは着用せず、半そで白ワイシャツにて行う。
（エンジ色ネクタイ、紺靴下、グレースラックスを着用）
- ・顧問の服装は、審判員の服装に準ずる。
- ・補欠との交代は生徒が顧問に確認後、試合場主任に申し出ること。
- ・竹刀に名前を記入する。

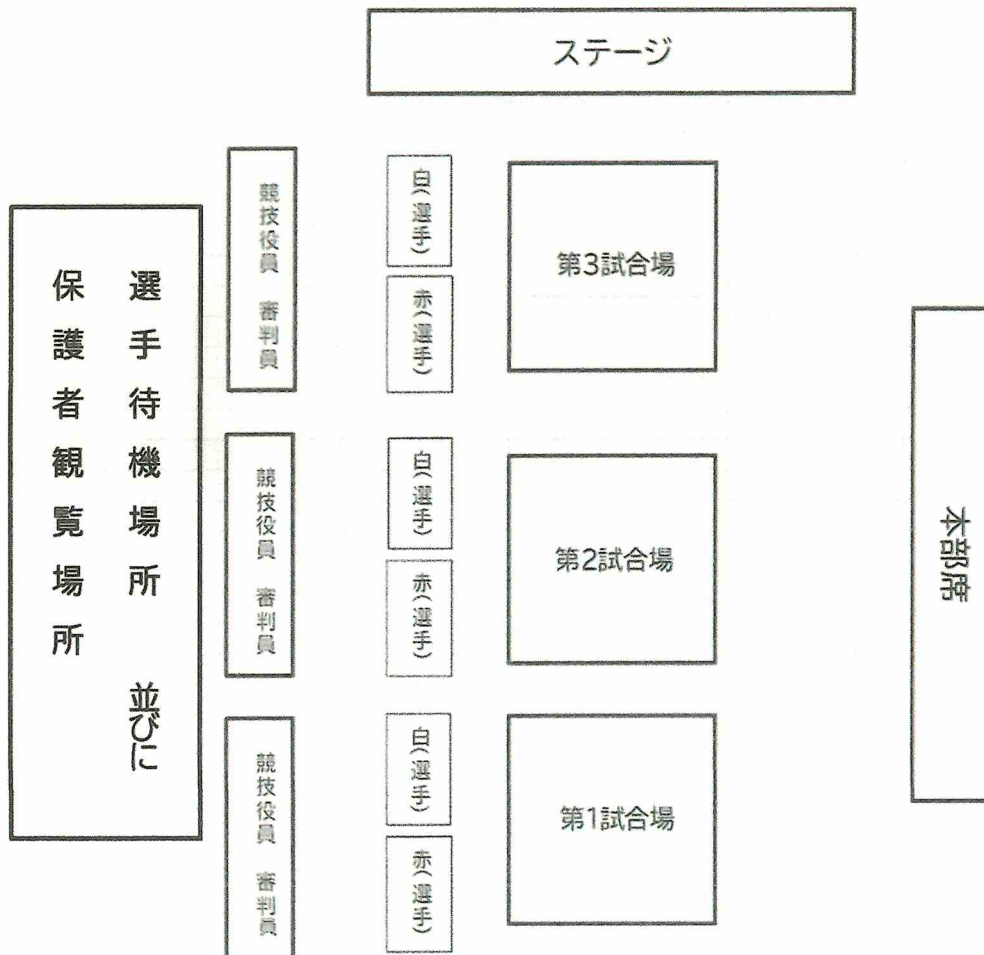
〇〇中
甲
府
太

15 参加申し込み

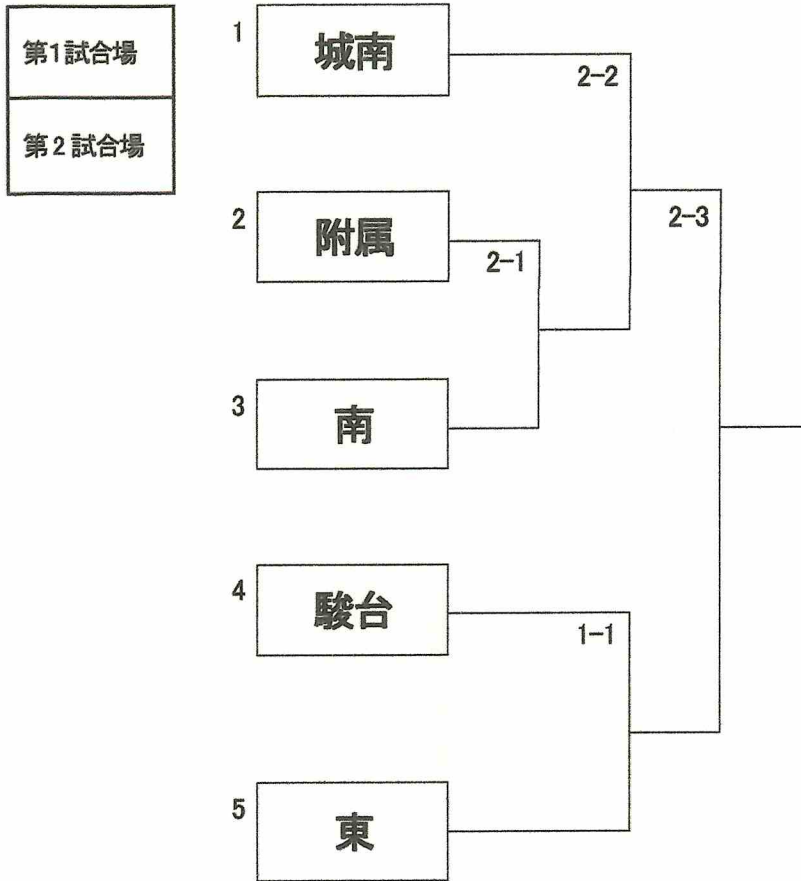
別紙申込書に必要事項を記入し，学校長の職印を押印したものを下記に申し込む。併せて電子データをメールに添付して送付する。その際、Excelファイルと職印押印済みのPDFファイルの2種類を添付すること。

期 日 メール送信：令和8年6月3日（水）17：30 必着（期日厳守）
 職印を押印した申込用紙：当日持参
 申し込み先 甲府市立東中学校 鈴木 博子 t01933kk@g.kofu-ymn.ed.jp

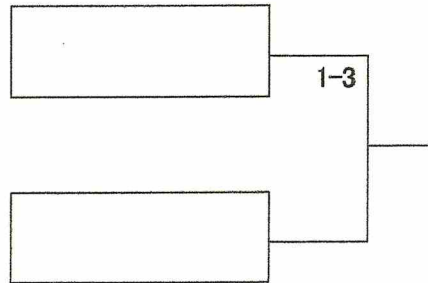
会場配置・選手待機場所



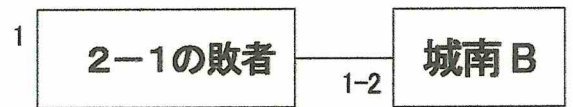
男子団体 A



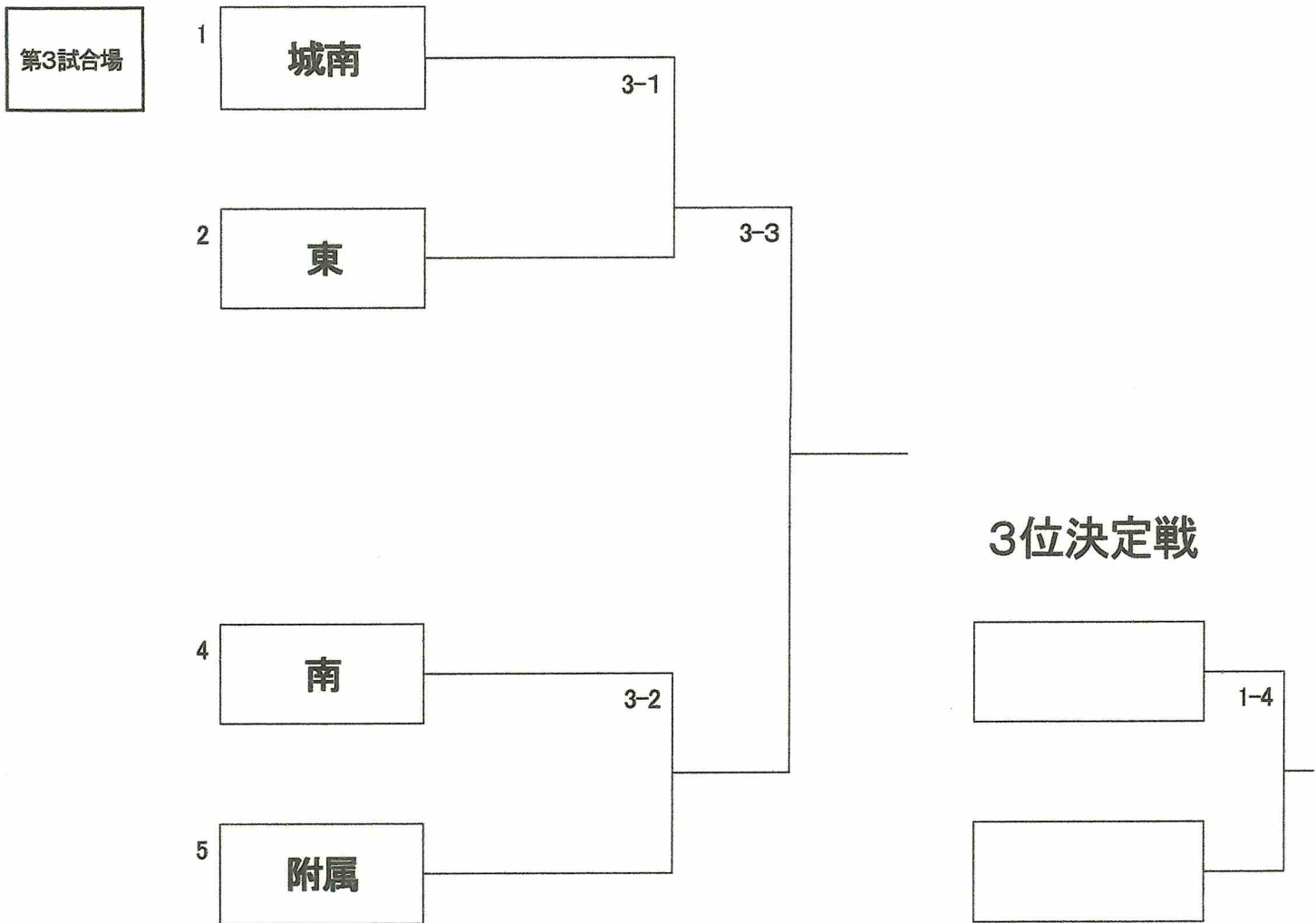
3位決定戦



男子団体B



女子団体



第74回 甲府市中学校総合体育大会 体操競技 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会長 高岡 健

会場長 宮川 佳也
専門部長 清田 礼子

- 1 主催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟 体操競技専門部
- 3 日時 令和8年6月10日(水) 午前8:30～
- 4 会場 山梨ジュニア体操クラブ 体育館
〒400-0828 甲府市青葉町9-12 TEL055-288-1886
- 5 出場資格 市内中学校の在籍者で学校長の承認を得た生徒
- 6 競技規則 男子…自由演技 女子…自由演技
- 7 競技方法 男子3種目(床・跳馬・鉄棒)
女子3種目(床・跳馬・平均台)
- 8 申し込み 6月1日(月) 甲府城南中 清田礼子 まで
- 9 開・閉会式

① はじめの言葉 司会	① はじめの言葉 司会
② 会場長あいさつ 会場長	② 成績発表 専門部長
③ 選手宣誓 前年度優勝校	③ 表彰 会場長
④ 競技上の注意 専門部長	④ 講評 会場長
※養護教諭紹介(英和中学校 貝沼彩美 先生)	⑤ 諸連絡 専門部長
⑤ 会場使用上の注意 専門部長	⑥ 終わりの言葉 司会
⑥ 終わりの言葉 司会	
- 10 表彰 団体総合1～3位(チームのベスト3方式)
個人総合1～3位(種目の合計点)
種目別 1～3位(全種目出場の中から)
- 11 役員・審判 資格を有する審判に依頼
※顧問には、記録等のお手伝いをお願いいたします
- 12 競技要項 服装 演技にふさわしい服装、各学校着用の体育着も可
- 13 注意事項 下履きと上履きの区別、ごみを処理できる袋
- 14 競技時間 午前10時30分競技開始予定 12時00分終了予定
- 15 その他 個人出場ですが、顧問の出席をお願いします。

第74回甲府市中学校総合体育大会バレーボール競技の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
 会長 高岡 健
 専門部長 落合 浩美

- 1 主催 甲府市教育委員会・甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟バレーボール専門部
- 3 日時 令和8年6月10日(水)・6月13日(土)

開場	8:00
集合	8:10
開会式	8:30~
試合開始	9:00~(各試合設定時間)
- 4 会場 6月10日(水) 6月13日(土) 城南中学校 体育館
- 5 参加資格
 - ・甲府市内の同一中学校に在学する生徒により編成され、学校長の承認したチーム。ただし、申請許可された合同チームもあり得る。
- 6 競技規則
 - ・令和8年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
 - ・ネットの高さは男子2m30cm, 女子2m15cm, 試合は3セットマッチとする。
 - ※女子1日目と男子決勝の3セット目は15点制とする。(女子2日目は25点制)
 - ※給水のためのテクニカルタイムアウトを採用する。
- 7 使用球
 - ・(公財)日本バレーボール協会検定人工皮革4号球(男子:ミカサ 女子:モルテン)
- 8 チーム
 - ・監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 選手12名とする。
 - ・監督は該当校の専任教員(教諭, 養護教諭, 助教諭, 常任講師)または承認を得た部活動指導員であり, 引率者として責任を負う。
 - ・コーチは当該校の教職員か, 登録済みの外部指導者とする。
 - ・マネージャーは当該校生徒に限る。
- 9 申し込み

市総体の申込については、所定の用紙に必要事項を記入の上、女子は、10日(水)、男子は、13日(土)の大会当日に提出すること。参加同意書も全員分提出すること。

県大会申込については、6月9日(火)までに申込書をPDFファイルにして、メールで城南中落合に送り、原本を女子チームは、10日(水)、男子チームは、13日(土)の大会当日に提出すること。

また、参加料参加選手(1人500円)と参加同意書も全員分提出すること。

※申込作成時点からの選手、マネージャーの変更がある場合は、大会当日エントリー変更用紙と一緒に提出する。
- 10 競技方法

トーナメント形式で行う。

6月10日(水)	女子2回戦まで、5位決定予備戦
6月13日(土)	男子: 決勝
	女子: 5位決定戦、準決、3位決定戦、決勝
- 11 表彰

男子1位 女子3位までを表彰する。
- 12 役員

競技委員長	内田 孝明(東)
審判長	布施 洋(箇南)
会場係	前田 和奏(城南)
記録係	興石 慶太(北西)
駐車場・駐輪場係	
	土屋 真(城南) 中沢 公士(北) 藤岡知紘(富竹)
救護係	渡邊勇介(城南)

※その他の先生方も全員で行う

13 注意事項

- ・開会式への参加は、第1試合と第2試合のチームとする。第3試合以降のチームは、試合開始1時間前に集合する。
 - ・監督・コーチの変更は大会中の各日試合開始までにエントリー変更届けを受付に提出する。
 - ・外部指導者がコーチとしてベンチに入る場合は、競技委員長に申し出る。外部コーチがベンチ入りする際には、登録済みの外部コーチのみとする。
 - ・ベンチには登録メンバー以外は入れない。但し当該校管理職員1名については監督の申し出により入れる。主審は、相手チームへその旨を伝える。
 - ・大会中フロアで練習指導できるのは、申込みに記載されている、監督、コーチのみとする。(ボール拾いなども行わない)
 - ・傷害等が発生した場合、応急処置は行なうがその後は各チームで対応する。
 - ・感染症等により出場辞退となった場合は、必ず前日までに下記へ連絡すること。
 - ・開会式前のコート内練習は、8:10から第2試合のチーム、8:20~第1試合のチームを優先とします。
 - ・試合が連続する場合は、試合間20分の休憩を入れる。
 - ・ベンチには、メガホン、バケツ、マスコット等は持ち込まないこと。
飲み物に関しては、スクイズボトルが望ましい(スクイズボトル型の水筒も可)。ただし、ベンチ周りの整理整頓を各チーム心がけて下さい。
 - ・ワイピング(汗で床が濡れ、その汗を拭き取ること)については、各チームでも床拭き用の布を用意し、選手が腰などにつけるように指導しておいて下さい。
 - ・セット間(タイムアウト時)のワイピング(モップ)は各チームで行って下さい。
 - ・1日目、第3試合終了後、30分の屋食時間をとる予定です。
 - ・上下履きの区別をしっかりとしてください。
 - ・自転車には鍵をかけ、決められた場所に置いてください。
 - ・貴重品の管理は自己責任でしっかりと行ってください。
 - ・ゴミはすべて各チーム(各保護者会)で持ち帰ってください。(缶、ビンは持ち込み禁止です)。
 - ・本部席には、学校関係者または大会役員以外立ち入らないでください。
 - ・忘れ物のないよう確認をしてから帰ってください(毎回忘れ物があります)。
- ※申請を提出したチームのみ、生徒・保護者によるビデオ撮影(5台)を許可する。ただし、ライブ配信は禁止とする。

【甲府市バレーボール専門部 部長 城南中学校 落合浩美】

【開会式】 司会 [興石 (北西)]

- 1 はじめの言葉 [土屋 (城南)]
- 2 会場長挨拶
[笛南中学校 赤岡 正人校長 先生]
- 3 優勝旗返還
[昨年度男子: 城南・東中学校 女子: 城南中学校]
- 4 競技・審判上の注意 [布施 (笛南)]
- 5 会場使用上の注意 [落合 (城南)]
- 6 養護教諭の紹介 [落合 (城南)]
- 7 諸連絡
- 8 終わりの言葉 [瀧口 (南西)]

【閉会式】 司会 [中沢 (北)]

- 1 はじめの言葉 [前田 (城南)]
- 2 成績発表 [内田 (東)]
- 3 表彰 [富竹中学校 山主 公彦教頭先生]
- 4 講評 [富竹中学校 山主 公彦教頭先生]
- 5 諸連絡
- 6 終わりの言葉 [伊藤 (駿台甲府)]

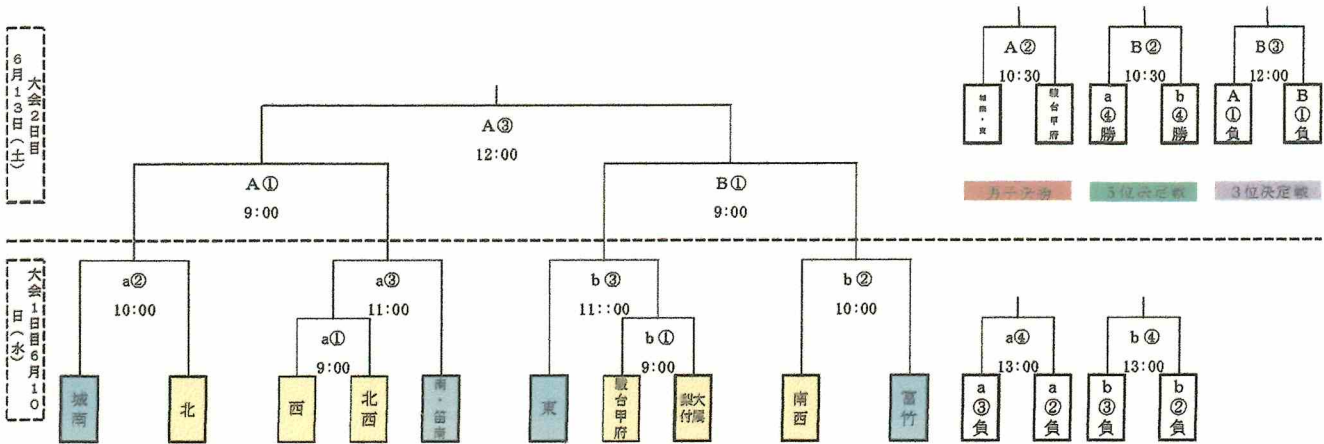
2日目はじめの会】 司会 [藤岡 (富竹)]

- 1 はじめの言葉 [森本 (南)]
- 2 競技・審判上の注意 [布施 (笛南)]
- 3 会場使用上の注意 [土屋 (城南)]
- 4 養護教諭の紹介 [土屋 (城南)]
- 5 諸連絡
- 6 終わりの言葉 [市川 (西)]

14 組み合わせ

第61回山梨県中学校バレーボール選手権大会甲府支部予選会の結果から、上位4チーム、城南、富竹、東、南・笛南、をシード枠とする。また、5位 北西、6位 駿台甲府を抽選番号3、7に入れる。上記以外のチームをフリー抽選とする。

第74回甲府市中学校総合体育大会バレーボールの部組み合わせ



【審判・補助役員】

試合番号	Aコート	審判	生徒役員	試合番号	Bコート	審判	生徒役員
a①	北西 -	a②両顧問	a②両	b①	駿台甲府 -	b②両顧問	b②両
a②	城南 -	a①両顧問	a①負け	b②	- 富竹	b①両顧問	b①負け
a③	a①勝 - 南・笛南	a②両顧問	a②負け	b③	b①勝 - 東	b②両顧問	b②負け
a④	a②負 - a③負	a①負 a③勝	a①負 a③勝	b④	b②負 - b③負	b①b③勝両	b①負 b③勝
A①	a②勝 - a③勝		各校顧問 (城南男子)	B①	b②勝 - b③勝		各校顧問 (駿台甲府男子)
A②	城南・東・西 - 駿台	A①両顧問	A①両チーム	B②	④勝 - b④勝	B①両顧問	B①両チーム
A③	A1勝 - B1勝	()・()	B②勝ち	B③	A1負 - B1負	()・()	B②負け

15 県大会は、男女ともオープン参加です

16 災害時の対応

【災害対応別紙】を参照

17 その他

ボール受け取り輪番 (1番から回ります)

1東 2西 3南 4北 5南西 6北東 7北西 8富竹 9城南 (10笛南) 11附属 12駿台

第7 4回甲府市中学校総合体育大会バレーボール競技の部 試合予定時間（プロトコールの時間）について

※ 各試合はコートが準備が整い次第プロトコールに入り、試合を開始する。

※ 試合は追い込みで進める。

また、前の試合が長くなった場合は、コートを確認が整い次第プロトコール（公式練習）に入る。

※ 試合が連続する場合は、前の試合終了から必ず20分時間を空ける。

〔大会1日目：6月10日（水）〕

第1試合 【プロトコール 8：49】 試合開始予定 9：00

第2試合 【プロトコール 9：49】 試合開始予定 10：00

第3試合 【プロトコール 10：49】 試合開始予定 11：00

第4試合 【プロトコール 12：29】 試合開始予定 12：40

〔大会2日目：6月13日（土）〕

第1試合 【プロトコール 8：49】 試合開始予定 9：00

第2試合 【プロトコール 10：19】 試合開始予定 10：30

第3試合 【プロトコール 11：49】 試合開始予定 12：00

給水のためのタイムアウトの取り扱いについて

- 1 大会では、各セット（第3セットを含む）においてリードするチームが13点（8点）に達したとき、30秒間の給水のためのタイムアウト（以下WTO）が自動的に適用される。その際、副審が吹笛をし、コートを退くよう促し計時する。ハンドシグナルは示さない。
- 2 このWTOは、給水を目的とするものであり、その間選手はウォームアップエリア（付近）で給水を行う。また、チームスタッフはベンチに座っているものとする。（給水を行うか否かの判断は、選手本人の意思による。給水を行わなくても同エリア内に止まること。控えの選手も同様である。）
- 3 第3セットは、13点（8点）でチェンジコートをした後に引き続きWTOとなる。その際、主審側を通過してコートを移動したチームの最後尾選手がベンチ側のサイドラインを通過した時点で、副審が吹笛をし、計時を始める。
- 4 正規の中断の要求やリベロプレイメントよりもWTOを優先する。正規の中断の要求やリベロプレイメントを行う場合は、WTOの後にその手続きをする。

*給水タイムは給水及び汗ふきを目的としているので、給水タイム中は次の点に注意すること。

プレーヤー ウォームアップエリアにおいて給水することができる。モップをかけるためにコートへ入ることは許されるが、それ以外はウォームアップエリアへは最短距離となるコースを通過して移動する。

チームスタッフ ベンチに着席すること。プレーヤーに対して戦術的な指示を出すことは出来ない。ただし、マネージャーは給水などの補助のため、ウォームアップエリアに行くことは認められるが、監督、コーチからの戦術的な伝言等をしてはならない。

*WTO後、選手がコートインしたら通常のTOの取り扱いと同様とする。

令和8年度 第74回甲府市中学校総合体育大会バレーボール競技の部

【会場注意事項】 ～『【重要】必ずご確認ください』～

- * 体育館入口、窓付近などからの写真や動画の撮影、観戦等は絶対に行わないで下さい。
- * 駐車場は、校舎北側駐車場を利用して下さい。十分な駐車スペースの確保ができない可能性もあります。乗り合わせなどの工夫をして下さい。バスは送迎をお願いします。別紙を参照してください。また、ダッシュボードに学校名を置いてください。(各チーム6台まで)
- * 乗用車は停車中のアイドリング禁止。(エンジンをお切り下さい。)
- * 大会2日目(13日土曜日)は、グラウンドでサッカー競技が行われる関係で、駐車場が混雑しますがご理解ご協力をお願いいたします。なお、管理職の駐車場は、確保できませんので、役員と同じ場所に詰めて置いていただきます。
- * 校舎南側、校庭への駐車はできません。また、学校周辺道路への駐停車、学校周辺のアパート敷地内への駐停車は、絶対にしないで下さい。
- * 保護者の方を含め全てのゴミの持ち帰りを徹底して下さい。
 - ・学校敷地内にゴミ箱がある場合も、ゴミを捨てずに持ち帰るようにして下さい。
 - ・自動販売機等のゴミ箱にも、昼食のゴミ等を入れずに持ち帰るようにして下さい。
- * 役員・関係者以外はフロアー、ステージ上には入らないようにして下さい。
- * 各自で下足入れを用意してください。下駄箱は数が少ないため、教員と大会関係者のみ使用可とします。
- * トイレは、校舎のトイレを使用してください。上下履きやトイレのスリッパとの区別をお願いします。
- * 飲食は原則的に外でお願いします。(別の指示が出る場合もある。)
- * 各チーム貴重品等の管理をお願い致します。(置き引き等、十分な注意をして下さい。)
- * 体育館内のコンセント等の、電源を無断使用しないで下さい。
- * ストロボ撮影(撮影時の発光)は、プレーの妨げになりますので禁止します。
- * 申請を行ったチームのみビデオ撮影を許可します。(5台まで) それ以外の撮影は禁止です。
- * 横断幕などをガムテープ等で貼らないようにして下さい。(会場によっては、貼れない場合もあります。)
- * 応援は2Fギャラリーのみでお願いします。応援席から身を乗り出したり、足等を出したりしないで下さい。セット間の移動は無しでお願いします。
- * 施設内・敷地内禁煙の場所がほとんどです。マナーを守るよう保護者の方にもお伝え下さい。門付近での喫煙は絶対にしないでください。

* 選手の荷物の置き場所は、両日とも輝城館です。

保護者は、体育館裏側(選手荷物置き場である、校舎内、輝城館付近)には行くことができません。

※緊急時避難場所は、城南中グラウンドです。

第74回甲府市中学校総合体育大会兼第77回山梨県中学校総合体育大会予選
バスケットボールの部

甲府市小中学校体育連盟会長 高岡 健
会場長 西 中 玄間 修・富高 勇樹
南西中 萩原 喜成・加藤 克人
バスケットボール専門部長 上田 浩司

- 1 主催 甲府市教育委員会・甲府市小中学校体育連盟・山梨県小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟バスケットボール専門部
- 3 期 日 令和7年6月10日(水) 開会式 8:00 競技開始9:00
13日(土) 競技開始9:00
- 4 会 場 A・Bコート(2日目男子会場) E・Fコート(1日目男子会場) 西中体育館
C・Dコート(2日目女子会場) G・Hコート(1日目女子会場) 南西中体育館
- 5 出場資格 市内中学校男女各1チームで、各学校長より出場を許可された者。
合同チーム規定に則ったチームで、各校の学校長より出場を許可された者。
保護者参加同意書を提出した者。
- 6 競技規則 日本バスケットボール協会競技規則に則りゲームをおこなう。
- 7 競技方法
 - 1 トーナメント方式とし、3位決定戦及び代表決定戦をおこなう。
 - 2 試合時間は、8分-2分-8分-10分-8分-2分-8分とする。
- 8 競技要項
 - 1 組み合わせ番号の若いチームがT〇席に向かって右側のベンチとし、ユニフォームは白色とする。
 - 2 ベンチは、選手18名、監督、コーチ、学校管理者、マネージャーの計22名までとする。攻撃するゴールは前半、自チームベンチ側とする。
※ベンチ入りができないメンバーは、試合中はギャラリーで待機とする
 - 3 試合前のウォーミングアップは、自チームベンチ側のコートで行う。
 - 4 ハーフタイム時に、次のゲームのメンバー表をT〇に提出する。
 - 5 テーブルオフィシャルは、1試合目は3試合目のチームが分担して行う。2試合目以降は負けチームが行う。テーブルオフィシャルを担当する生徒は、担当する試合開始時間の15分前に入場すること。また2日目については初日敗退チームに担当してもらうこともある。
 - 6 試合球は、男子はモルテン7号、女子はミカサ6号の皮革検定球とする。

- 7 顧問打ち合わせを、1日目7:50、2日目8:15からおこなう。
- 8 1日目の開場時間は7:40、2日目の開場時間は8:00とする。

9 注意事項

- 1 マスクの着用は個人の判断とする。また、各会場での換気に努める
- 2 体育館内土足厳禁、逆に上履きで外に出ないこと。
- 3 下足は各自袋へ入れて保管すること。
- 4 ゴミ・空きカン・空きビン等は必ず持ち帰る。また、フロア上にバケツなどを持ち込まないこと。
- 5 ベンチでの補給飲料は個人持ち水筒、ストロー付きボトル、スクイズボトル形式のみとする。
- 6 貴重品は各チームで管理すること。
- 7 保護者観戦については可とし、専門部から出される各試合会場の指示に従うこと。
- 8 声を出しての応援は可とする。
- 9 TOについてはトラブルが起きないように（特に得点表示など）、よく練習させておくこと。（顧問は後ろで指導をして下さい）
- 10 参加マナーが著しく悪いチームについては、以後の大会への参加を見送ることもある。（選手がボールを拾う。試合後、審判や相手チームへの挨拶など。）
- 11 横断幕は、自チームベンチ側に取り付ける。
- 12 帰りの清掃は専門部員で協力して行う

10 申し込み

別紙申し込み用紙に記入の上、職印をついたものを、当日提出すること。

男子会場：上田 浩司（南中） 女子会場：萩野 康（南西中）

11 競技役員

会 場 長 西 中会場
 1 日目：玄間 修 （東中学校 校長）
 2 日目：富高 勇樹 （附属中学校 教頭）
 南西中会場
 1 日目：萩原 喜成 （城南中学校 校長）
 2 日目：加藤 克人 （南西中学校 校長）

男子会場責任者 専門部長 上田 浩司

女子会場責任者 専門副部長 萩野 康

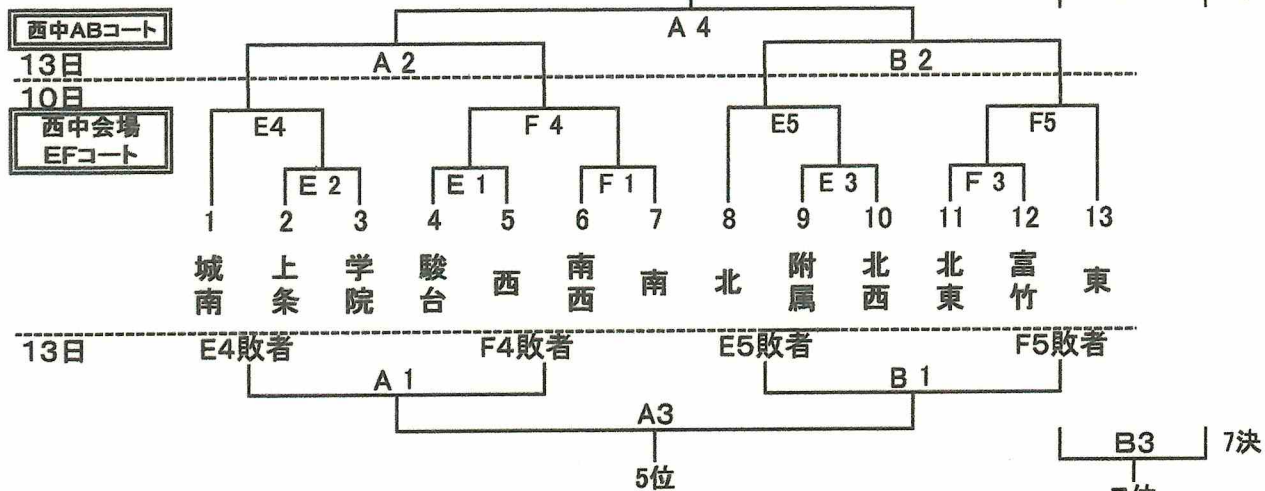
救 護 西中会場：遠藤 千帆（西中）、南西中会場：五味 潤子（南西中）

記 録 男子：久保寺 悠（附属中）、女子：大村 野乃（駿台中）

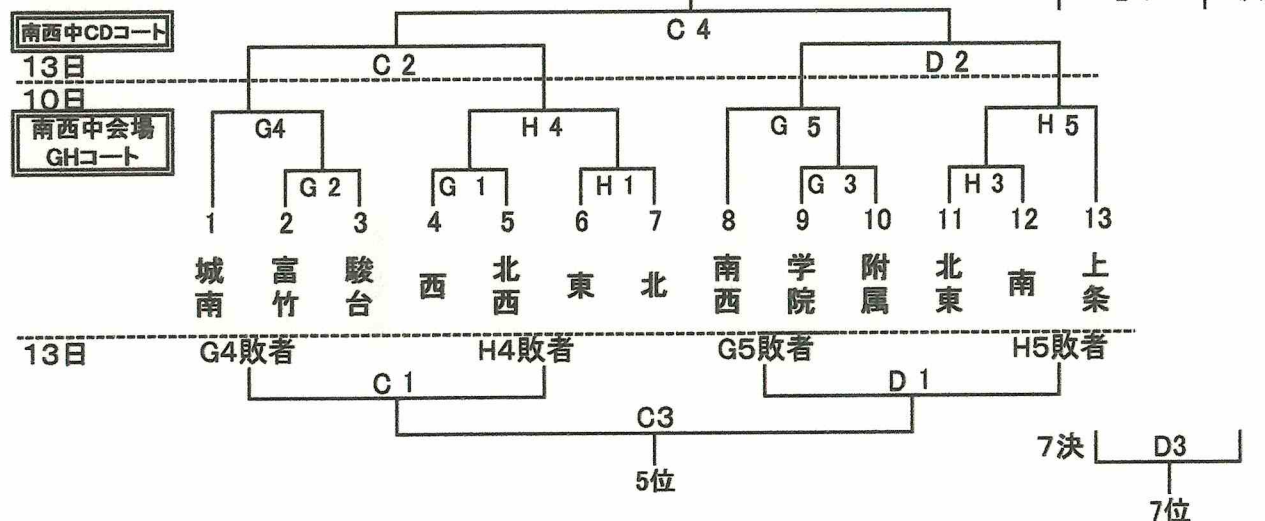
審 判 専門部員・甲府市バスケットボール協会 他

第74回甲府市中学校総合体育大会兼第77回山梨県中学校総合体育大会予選
バスケットボールの部 組み合わせ

<男子県代表>



<女子県代表>



<日程>	(1日目)	(2日目)
顧問打ち合わせ	8:00	8:15
開会式	8:15	
第1試合	9:00	9:00
第2試合	10:20	10:20
		昼休憩
第3試合	11:40	12:20
第4試合	13:00	13:40
第5試合	14:20	
閉会式		15:00

【選手権結果】	
<男子>	<女子>
1位 城南	1位 城南
2位 東	2位 上条
3位 北	3位 南西
4位 南	4位 北
5位 駿台	5位 西

- 注意事項**
- ・開会式を8:15~行う。(1・2試合目のチームと第一試合のTO担当選手、優勝カップ返還の生徒は参加)
 - ・開会式はユニフォームで参加すること。
 - ・上下履きの区別、体育館施設使用方法など、会場校の指示に従うこと。
 - ・ゴミの持ち帰りを徹底する。
 - ・買い食い、自販機の使用は禁止する。
 - ・選手は水筒等を使用する。ペットボトルの使用は詰替えのみ。
 - ・前試合のハーフタイムまでに、TOと相手チームにメンバー表を提出する。
 - ・貴重品は各チームで管理する。
 - ・集合時間を厳守する。・下足履き用の袋を各自用意する。

第74回甲府市中学校総合体育大会ハンドボールの部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
 会長 高岡 健
 会場長 山本 健一
 専門部長 近藤 宇将

- 1 主催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟ハンドボール専門部
- 3 日時 令和8年6月10日(水)
- 4 会場 駿台甲府中学校 体育館
- 5 出場資格
 - 1) 甲府市内中学校に在籍する生徒であること。
 - 2) 学校長が参加を承認した生徒で、健康であること。
 - 3) 編成はGK, CPを含めて16名以内
- 6 競技規則 2026年度日本ハンドボール協会競技規則による。
- 7 競技方法
 - 1) 競技方法 トーナメント戦
 - 2) 競技時間 20分-10分-20分
 - ・同点の場合は、3人のP.T.Cとする。
 - ・ユニフォームの番号は、大会申し込みの番号と同一であること。
- 8 申し込み 申し込み用紙(別紙)に記入し、学校長の職印を押印して、大会当日、専門部長に提出すること。※参加生徒は同意書を提出してください。
- 9 組み合わせ 総当たりとする。
- 10 日程

開場・準備	8:45	※男子準備・女子アップ
顧問打ち合せ	9:00	
開会式	9:15	
試合(男子)	9:40	
表彰式・片付け	11:00	
解散予定	11:30	
- 11 開・閉会式

【開会式】	司会(近藤)	【閉会式】	司会(柳田)
1) 開式の言葉	司会	1) 開式の言葉	司会
2) 会場長挨拶	会場長	2) 成績発表	近藤
3) 優勝旗返還	駿台	3) 表彰	会場長

- | | | | |
|-------------------|----|----------|-----|
| 4) 選手宣誓 | 城南 | 4) 講評 | 会場長 |
| 5) 競技上の注意 | 西山 | 5) 諸連絡 | 近藤 |
| 6) 会場使用上の注意 | 柳田 | 6) 閉式の言葉 | 司会 |
| 7) 救護(駿台:長谷川先生)紹介 | 司会 | | |
| 8) 閉式の言葉 | 司会 | | |

- 12 注意事項
- 1) 参加校の監督、引率者は生徒の行動に十分注意を払って下さい。特に自転車で移動する生徒に対する交通安全指導を徹底してください。また、更衣、食事場所等の清掃のご指導をお願いします。ごみは必ず持ち帰らせてください。飲み物は水筒で持参するようにご指導下さい。
 - 2) 選手は中学生としての本分を忘れてはいけない。
 - 3) 体育館内及び試合では体育館シューズを使用すること。
 - 4) 松やに・松やにスプレーの使用は禁止。両面テープは可。
 - 5) 違反した場合はそのチームを失格とする。
 - 6) 自転車は指定された駐輪場所(別紙参照)に駐輪させてください。
 - 7) 貴重品や用具の管理は各チームで責任を持ってお願いします。
 - 8) 災害時の対応については、下記参照とともに詳しくは各校顧問に配布した別紙参照。
 - 9) 試合後、15:30までは家庭学習とする。
 - 10) 保護者の方の応援は可です。

災害の発生からの一連の流れ

体育館中央に集まり、手で頭を守り身をかがめる。

揺れが収まるのを待ち、専門部長・専門部員(各顧問)の指示により、避難経路を通り、駐車場に集まる。

人員の確認(各顧問) 各校と連絡を取る(各顧問)

<災害用伝言ダイヤルの利用の仕方>

- 録音の仕方 「171」→「1」→「市外局番から始まる連絡先電話番号」→録音
- 再生の仕方 「171」→「2」→「市外局番から始まる連絡先電話番号」→再生

状況により

- ① 体育館施設利用者とともに、避難活動
- ② 周辺地域の避難場所へ移動:(近隣駐車場)

※ いずれの行動を選ぶ際、各校および各保護者への連絡を取ることとする。

帰宅可能な場合

帰宅地域ごとに分かれ、名簿を作成(各顧問)し、徒歩による帰宅

保護者への引渡し可能な場合

保護者名を言わせ、氏名を確認し、名簿に記入(各顧問)し、引き渡す。

県立中央病院 055-253-7111

第74回甲府市中学校総合体育大会サッカーの部 実施要項

	甲府市小中体連会長	高岡 健	
小瀬補助競技場会場長	城南中学校教頭	佐野 一記	
城南中学校会場長	城南中学校教頭	佐野 一記	
ふじでんスタジアム会場長	上条中学校教頭	島口 浩二	
小瀬球技場会場長	上条中学校教頭	島口 浩二	
	サッカー専門部長	川口 照平	

- 1 主催 甲府市教育委員会・甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟サッカー専門部
- 3 期 日 令和8年6月10日(水)・13日(土) 雨天決行
 小瀬補助競技場 集合7:15 会場設営後、顧問打合せ 試合開始8:30
 小瀬球技場 集合7:15 会場設営後、顧問打合せ 試合開始9:00
- 4 会 場 1日目:小瀬補助競技場・小瀬球技場
 2日目:ふじでんスタジアム・城南中学校グラウンド
- 5 参加資格 同一中学校に在学する生徒により編成されたチームで学校長の承認を得たもの。
 (合同チーム・市町村運営団体が認め、県小中体連にて承認された地域クラブも可能)
- 6 競技方法 (1) 1日目は予選リーグを行い、各予選リーグの順位を決める。
 (2) 2日目は1位・2位リーグを行い、順位を決定する。
 (3) 予選リーグの試合時間は60分とし、決定しない場合は引き分けとし、サドンデスPKを行う。勝ち点は、勝ち3、分け1、負け0とし、順位の決定方法は、①勝ち点、②得失点差、③総得点、④当該チームの対戦成績、⑤サドンデスPKの結果(※2日目はなし)とする。
 インターバルは10分とし、この時間は前半終了から後半開始までの時間とする。
 (4) 1位リーグの試合時間は60分、2位リーグの試合時間は50分とする。
 インターバルは10分とし、この時間は前半終了から後半開始までの時間とする。
 (5) 必要に応じて給水タイム・クーリングブ레이크を設ける。
 (6) 試合球はリーグ戦で使用しているボールを各校で持ち寄り使用する。
 (7) 没収試合はピッチ上のどちらかのチームの選手が6人になった時点で没収試合とし、試合結果は6-0とする。ただし、リーグの得失点・総得点等に関わるため6点以上とっていた場合はその得点を結果に反映させることとする。
- 7 競技規定 (1) 現行の日本サッカー協会制定『サッカー競技規則2025/2026』による。
 (2) 試合ごとに選手登録は25名とし、交代に関しては自由な交代(一度退いた競技者も再び出場できる)を適用し、交代の回数は5回までと制限する。交代の手続きは従来のサッカー競技規則 第3条に則って行う。(ハーフタイムの交代は回数に含まない。)
 (3) 「プレー続行が困難な負傷等による交代」(脳震盪・ケガ)は回数制限なく行うことができる。プレー続行が困難な負傷の疑いについての判断は各チームの指導者の責任において行い、交代の際は主審 または第4の審判へ「脳震盪による交代」または「ケガによる交代」であることを伝え、審判と会場責任者は その事象を審判報告書及び結果報告書に明記する。なお、受傷した競技者は、その後、同じ日に行われる試合に出場することができない。
 (4) 本大会を通して2回警告された選手、ベンチ役員(引率、監督、コーチ)は、次の1試合の出場を停止する。3回目以降は、1回の警告だけで次の1試合の出場を停止する。尚、出場停止は2日目、順位決定戦まで有効とする
 (5) 競技中の不正行為により退場した選手、ベンチ役員(引率、監督、コーチ)は、次の1試合の出場を停止する。(なお、不正行為の内容により規律委員会で検討し処分する。)
 (6) 表彰は、1位リーグは1~3位を(賞状は1位・2位・3位の計3枚になります。)
 2位リーグは1位を表彰する。(賞状は1位の計1枚になります。)
 (7) ユニフォーム(同一のシャツ・ショーツ・ストッキング)は正の他に、副として異なる色のユニフォームを用意し、必ず試合会場まで携行すること。合同チームについては当該校同士で協議し、統一したものを着用する。※ストッキングのテーピング注意(県選手権大会)
 (8) 不測の事態が生じた場合は、専門部役員の協議により決定し、それに従うこととする。

- 8 参加申し込み (1) 別紙申し込み用紙に記入し、申し込む。
 申し込み方法 (2) 申し込み用紙は大会当日朝、開会式・打ち合わせ前に会場にて本部に提出する。
 (3) 記入上の注意
 ・申し込み用紙のNo = 背番号が競技時に変更する場合には試合開始前に本部に申し出る。

9 組合せ・試合時間・審判割り

※以後、大会の縮小のため直前の大会の順位を考慮し、市総体の組み合わせに反映する。
 直前の大会の基準は甲府市のチームが半数以上参加している大会とする。

1日目は抽選結果で検討

2日目はaグループ1位(小瀬補助競技場)、bグループ2位(城南中)の会場責任校とする。

< R8 中沢杯結果 >

1位: FC甲府北 2位: 東中学校 3位: 上条中学校

[6 / 10 (水) 1日目]

会場: 小瀬補助競技場 (a, bグループ) 会場責任校 (南)

aグループ	A FC甲府北	B 城南	C 西・南西
A FC甲府北	①	⑤
B 城南	①	③
C 西・南西	⑤	③	

bグループ	G 東	H 駿台	I 南
G 東	②	⑥
H 駿台	②	④
I 南	⑥	④	

試合時間 ① 8:30 ② 9:50 ③ 11:10 ④ 12:30 ⑤ 13:50 ⑥ 15:10

	対戦カード	審判割り
① 8:30	A 対 B	G・H・I
② 9:50	G 対 H	A・B・C
③ 11:10	B 対 C	G・H・I
④ 12:30	H 対 I	A・B・C
⑤ 13:50	A 対 C	G・H・I
⑥ 15:10	G 対 I	A・B・C

会場: 小瀬球技場 (cグループ) 会場責任校 (富竹)

cグループ	D 上条	E 学院	F 富竹・笹南
D 上条	⑤	⑤
E 学院	①	③
F 富竹・笹南	⑤	③

試合時間 ① 9:00 ~~② 10:20~~ ③ 11:40 ~~④ 13:00~~ ⑤ 14:20

	対戦カード	審判割り
① 9:00	D 対 E	F (主) D・Eから副審
② 10:20	J 対 K	D・E・F
③ 11:40	E 対 F	D (主) E・Fから副審
④ 13:00	K 対 L	D・E・F
⑤ 14:20	D 対 F	E (主) D・Fから副審

※審判運営のため小瀬補助競技場会場からの審判派遣がある可能性あり

[6 / 1 3 (土) 2 日 目]

各グループ1位・2位によるリーグ戦を行う。

試合時間 ① 9:00 ② ~~10:20~~ ③ 11:40 ④ ~~13:00~~ ⑤ 14:20

(※大雨でふじでんスタジアムが使用不可になった場合14日の予備日に城南中学校で1位リーグを開催する。両日とも会場が使用不可の場合、1日目の予選リーグの結果を反映させ順位を決定する。)

1位リーグ会場：ふじでんスタジアム (緑ヶ丘)

会場責任校 ()

1位グループ	a	b	c
a	⑤	⑤
b	①	③
c	⑤	③

試合時間 ① 9:00 ② ~~10:20~~ ③ 11:40 ④ ~~13:00~~ ⑤ 14:20

対戦カード

審判割り ※1位リーグに集まるチームで審判運営をお願いします。
※副審はユース審判を可とする。ただし、審判着、ワッペンを必ず着用する。

- ① 9:00 a 対 b c1位 (主)
- ~~② 10:20~~ _____
- ③ 11:40 b 対 c a1位 (主)
- ~~④ 13:00~~ _____
- ⑤ 14:20 c 対 a b1位 (主)

2位リーグ会場：城南中グラウンド

会場責任校 ()

2位グループ	a	b	c
a	⑥	⑤
b	①	③
c	⑤	③

※②、④の空き時間を活用し、1日目に3位になったチーム(a3、b3、c3)が優先的にフレンドリーマッチをすることができる。ただし、次ゲームのアップには考慮した試合時間とする。 ※審判に関しては当該で行う。

試合時間 ① 9:00 ② ~~10:20~~ ③ 11:40 ④ ~~13:00~~ ⑤ 14:20

対戦カード

審判割り ※2位リーグに集まるチームで審判運営をお願いします。
※副審はユース審判を可とする。ただし、審判着、ワッペンを必ず着用する。

- ① 9:00 a 対 b c2位 (主)
- ~~② 10:20~~ _____
- ③ 11:40 b 対 c a2位 (主)
- ~~④ 13:00~~ _____
- ⑤ 14:20 c 対 a b2位 (主)

- 10 その他 (1) ベンチはグラウンドから本部に向かって右側が文字の早いチームとする。
 (2) ユニフォームは2種類の色を用意すること。
 対戦相手が同色系の場合には、主審のトスにより決定する。
 (3) 審判着を着用する。
 (4) 会場の使い方(マナー)について、あらかじめ指導する。
 ・あいさつ ・自転車の整理 ・ゴミの始末 ・持ち物の管理
 ・昼食は会場外へ買いに行かない。
 ・保護者からの差し入れ厳禁。ペットボトルを使用する場合はゴミの始末を徹底する。
 (5) 態度の思わしくない選手がいるチームは、出場を認めない。
 (6) 前日(6/9) 昼14時までに、会場使用不可の場合のみメールにて一斉に連絡する。

11 開・閉会式について(※小瀬補助競技場会場(1日目)・ふじでんスタジアム会場(2日目)のみ)
 ※雨天や時間の関係で開・閉会式をカットする場合があります。

小瀬補助競技場会場(1日目)

ふじでんスタジアム会場(2日目)

開会式 8:15~(※役割はG, H, Iで決定)

閉会式

- 進行(東)中
 1 開式のことば(駿台)中
 2 会場長あいさつ(佐野教頭先生)
 3 競技上の注意(南)中
 4 選手宣誓(駿台)中
 5 諸連絡(南)中
 6 閉式のことば(東)中

- 進行(aパート1位)
 1 開式のことば(bパート1位)
 2 成績発表(cパート1位)
 3 表彰(島口教頭先生)
 4 講評(島口教頭先生)
 5 閉会のことば(aパート1位)

※選手宣誓は、小瀬補助競技場会場の2試合目、
 (駿台)中が行う。

< 重要 >

- ・開会式(1日目:小瀬補助競技場会場)につきましては8:15頃から行いたいと思いますので会場長の先生・養護教諭の先生は時間より少し前に会場にお集まりください。
- ・1試合目のチームのFC甲府北・城南中は7:30頃、集合していただきアップに移っていただければと思います。
- ・開会式参加チームは2試合目の東中・駿台中になります。申し訳ありませんが7:30頃選手も集合させていただき会場設営のお手伝いをお願いします。会場設営後そのまま開会式に参加していただければと思います。
- ・3試合目以降に試合を行うチームはアップ時間を考慮した集合時間で構いません。
- ・試合が終了したチームは速やかな撤退をお願いします。特に小瀬補助競技場(昨年度、借用時間を過ぎてしまい小瀬から注意を受けました。そのため1日目の小瀬補助競技場会場の全体のキックオフ時間を例年より30分繰り上げています。
- ・最終試合のチームは会場の片づけにご協力をお願いします。
- ・各顧問の先生方は最低1名チームのキックオフ時間に関わらず朝7:15には会場に集合し、会場準備をお願いします。

<緊急地震速報が発表された場合の対応について>

1. 基本的な考え方

- ◆人命第一
- ◆パニックや火事による二次災害の防止

2. 全チーム確認事項

- ◆「緊急地震速報」が発表されたら・・・

※「緊急地震速報」＝携帯電話会社が提供するエリアメールサービス（当該地点で予測震度4以上の情報）のみを指す。

- ①試合を中断する。
- ②選手・チームスタッフ・観客等がパニックにならないように広報を繰り返し行う。
- ③安全が確認されるまで試合は再開しない。

3. 事前に準備しておくべきこと

- ①会場内の点検を行っておく。
 - 地震発生時に照明や掲示物などの落下する恐れがあるか？
 - 窓ガラス等、破片が飛び散る恐れがあるか？
 - 大きな物品が倒れる恐れがあるか？
 - 安全を確保できるスペースがあるか？
- ②会場内に掲示物を作成しておく。
- ③本部に「緊急地震速報」を入手する手段を準備する。（携帯電話端末）
※対応可能機種かどうかあらかじめ確認しておく。
- ④避難場所・避難経路の確保および誘導體制を整えておく。

<落雷事故の防止対策>

日本サッカー協会の基本的指針に基づき、試合前に次の点を各チームに伝える。

1 試合の中止

- (1) 会場責任者が試合中止の権限をもつ。
※会場の天気、今後の予報、<落雷の予兆>に関する参考資料などをもとに。
- (2) 会場責任者が審判員に中止勧告を行う。
- (3) 主審は、残りの試合時間を会場責任者、ならびに各チームに伝える。

2 避難場所の確認と誘導

- (1) 会場責任者は、避難場所をあらかじめ指定しておき、会場使用上のマニュアルに明記するとともに、各チーム責任者に伝える。
- (2) 各チーム責任者（引率責任者・顧問）が指示し、生徒（選手）を避難場所に誘導する。

3 試合の再開

- (1) 原則は、同日中に再開する。（翌日に持ち越さない）
- (2) 会場責任者が、各チームに再開時刻を指示する。
必要に応じて、若干のアップ時間を与える。
- (3) 再開後の試合時間は、中止時点で主審が指示した残り時間とするが、会場の使用可能時間や日没時刻を考慮し、検討することもある。その場合は、大会責任者にその旨を連絡する。

第74回 甲府市中学校総合体育大会 <軟式野球の部> 兼 第77回山梨県中学校夏季総合体育大会 軟式野球の部

- 1 主催 山梨県教育委員会 山梨県小中学校体育連盟
甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 後援 公益財団法人山梨県スポーツ協会 山梨日日新聞社 山梨放送 読売新聞甲府支局
- 3 主管 山梨県小中学校体育連盟野球専門部
甲府市小中学校体育連盟野球専門部
- 4 期日 本戦トーナメント：令和8年7月18日(土) 19日(日) 25日(土)
グループ予選： 令和8年6月10日(水)、6月13日(土) 予備日 6月14日(日)
令和8年 6月10日(水) 8:30~ 10:30~ 12:30~ 14:30~
6月13日(土) 8:30~ 10:30~ 13:00~
予備日 6月14日(日) 8:30~ 10:30~ 13:00~
- 5 会場 令和8年6月10日(水) 山日YBS球場 山梨県立飯田野球場
6月13日(土) 甲府市立甲府商業高等学校(甲府市立富竹中学校：予備会場)
予備日 6月14日(日) 山日YBS球場 (甲府市立北中学校：予備会場)

6 役員

日程	会場	会場長	救護担当	会場責任者
6月10日(水) 大会初日	山日YBS	山岸 正人 (北西中学校校長)	長谷川 智子(駿台)	渡邊 倫太郎(東)
	飯田野球場	齊木 雅仁 (城南中学校教頭)	赤坂みえ子(北西中)	茅野 峻治(西)
6月13日(土) 大会最終日	甲府商業	大森 竹仁 (南中学校校長)	赤坂みえ子(北西中)	茅野 峻治(西) (渡邊 倫太郎(東))
	(富竹中)	齊木 雅仁 (城南中学校教頭)	高鳥 隆子(富竹中)	茅野 峻治(西)
6月14日(日) 大会予備日	山日YBS	山岸 正人 (北西中学校校長)	長谷川 智子(駿台)	茅野 峻治(西) (渡邊 倫太郎(東))
	(北中)	大森 竹仁 (南中学校校長)	森山 孝子(北中)	茅野 峻治(西)

7 参加資格

- ・同一中学に在学する生徒により編成されたチームで、学校長の承認を得た中学校とする。
- ・合同チームの参加については、山梨県小中学校体育連盟および野球専門部の「合同チームによる大会参加規定」により参加を認める。
- ・地域クラブの参加については、市町村運営団体および山梨県小中学校体育連盟に認められたクラブの参加を認める。

8 試合方法

- (1) 2026年公認野球規則並びに2026年(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携を準用する。大会規定は別に定める。また本大会では、適宜ベンチにて給水時間を設け実施していく。
- (2) トーナメント方式で実施する。
- (3) 3回以降15点差、4回以降10点差、5回以降7点差の場合はコールドゲームとする。
(令和元年度専門部会議により決定)
- (4) 登録選手は18名以内(スコアラー別)とし、ボールパーソンは両ベンチで分担する形式とする。
- (5) 降雨暗黒その他競技の続行を不可能ならしめる理由により、審判員が試合の打ち切りを命じた場合に、両チームとも5回攻撃を均等に完了するか、あるいは先攻チームが5回を終わった得点より後攻チームの4回までの得点が多い場合はコールドゲームとし、それ以外の場合は特別継続試合(サスペンデッドゲーム)とする。
- (6) ルールは、2026年度公認ルールとする。
- (7) ベンチは、組み合わせ番号の若い方が一塁側とする。
- (8) 1時間50分を越えて新しいイニングに入らない。また、1時間50分を経過したとき、5回を終了していない場合はそこまでのスコアで勝敗を決定する。同点の場合は直ちにタイブレークを勝敗が決するまで行う。なお、大会役員は終了時間が近づいたら、イニングの合間に両ベンチに伝えること。

(9) 7回終了時または1時間50分経過後、同店の時は直ちにタイブレークを勝敗が決するまで行う。時間制限は設けない。

(10) タイブレーク：継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁の走者はその前の打者とする。すなわち、無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。なお、通常の延長戦と同様、規則によって認められる選手の交代は許される。タイブレーク同点の場合は、両チーム継続打順で勝敗が決するまでタイブレークを行う。

(11) 雨天等順延になった場合、使用球場数の関係で試合開始時間、試合球場、時間規定の変更もありうる。
(※1会場5試合、8時試合開始、1時間30分時間制限、組み合わせの変更など)

(12) 審判は、1日目山野連公認審判に依頼する。2日目は専門部員のみで4審制とする。

(13) 投球制限について ①大会中1日の投球数100球 ②1週間の投球数350球

(14) その他

- ・試合球はケンコーM号とする。試合前に試合球3個を本部席に届けること。
- ・ロジンは専門部で用意する。
- ・球場開場は7時30分とする。全チーム、試合開始の1時間前までには入場すること。
- ・本部の定めた時間に、主将と顧問はメンバー表4部を持って集合すること。
- ・試合前の練習及び試合中は部外者の立ち入りを禁止する。
- ・生徒はいかなる場合にも抗議してはならない。
- ・応援の和太鼓は使用を禁止する。
- ・投手は初登板時に2分以内に7球を上限として投球練習をすることができる。以降のイニングは1分以内に3球を上限として投球練習をすることができる。
- ・打者や走者は必ずヘルメットを着用する。また、ベースコーチもヘルメットを必ず着用すること。
- ・ベンチに入れる教員は3名までとする。
- ・メガホンは監督のみ使用できる。
- ・サイドノックは外野手まで可とする。安全配慮を徹底すること。
- ・熱中症対策のため、シートノックは行わない。
- ・アップ時間の確保のため前試合終了20分後よりはやくは試合を開始しない。
- ・公平を期すため、大会初日は自校等、大会会場以外の場所でのウォーミングアップや練習を行ってはならない。大会会場でのウォーミングアップのみ許可する。
- ・30分以上攻撃の時間が続いた場合など、必要に応じて給水の時間を設ける。
- ・タイムを取った際には、監督が水筒・籠を持ってグラウンドに出ることが可能。ただし1分以内。
- ・監督は背番号「30」をつけることが望ましい。部長も同様（背番号「29」）とする。
- ・球場内でのバッティング練習はトス（1対1形式）までとする。
- ・駐車場については、基本的に各会場で使用可能だが、自己責任とする。路上駐車等はいかなる事情においても厳禁とする。詳しくは「14 駐車場について」を参照すること。
- ・応援、観戦については基本的に可能とする。ただし感染状況の変化により変更される場合もある。また会場によっては駐車台数の制限や、車での移動を禁止する場合もある。
- ・監督が投手のところへ行く回数の制限：3回 <山梨県中学校野球大会規定>
 - A. 捕手または内野手が、一試合に投手の所へ行ける回数を、7イニングスの試合にあっては3度以内とする。なお、延長戦（特別延長戦も含む）となった場合は2イニングスに一度行くことができる。ただし、捕手または内野手が監督と共に行った場合は、監督のタイムとのダブルカウントとなる。
 - B. 監督が相手チームのタイム中、投手のところへ行くことは差し支えないが、プレイの再開を遅らせた場合は投手のところへ一度行ったこととする。
- ※タイムをとった場合は、主審がベンチに何回目かを伝える。
- ※攻撃時のサイン確認、イニング開始の捕手のかけ声などスピーディーに行えるように指導を行う。
- ・ピッチクロックの導入について：投手が打者と対峙したら計時をスタートする。投球動作（モーション）の開始で計時をストップする。走者なしの場合は1.2秒以内、走者ありの場合は2.0秒以内を制限時間とする。制限時間を超過した瞬間に審判員がタイムをとり、通告する。同一投手の累計1球目からボールカウントとする。牽制球を投げた場合は、計時をリセットする。牽制球を偽投した場合は計時を継続する。
- ・バッターボックスルールの導入について：バッターは打席の途中でボックスから片足も出さないようにする。ベンチのサインを確認する際も十分に留意すること。両足がボックスから出てしまったバッターに対して、ペナルティとしてストライクカウントを宣告することもある。（当該試合内個人累計3回目から）
- ・熱中症警戒アラートが県内に発令されている場合や、WBGT値が31を越える場合など、熱中症の危険性が高まっているときは、午後の試合は実施しないことを原則とする。ただし、看護師資格を有する者が救護を担当する場合は、その限りではない。

9 試合の日程

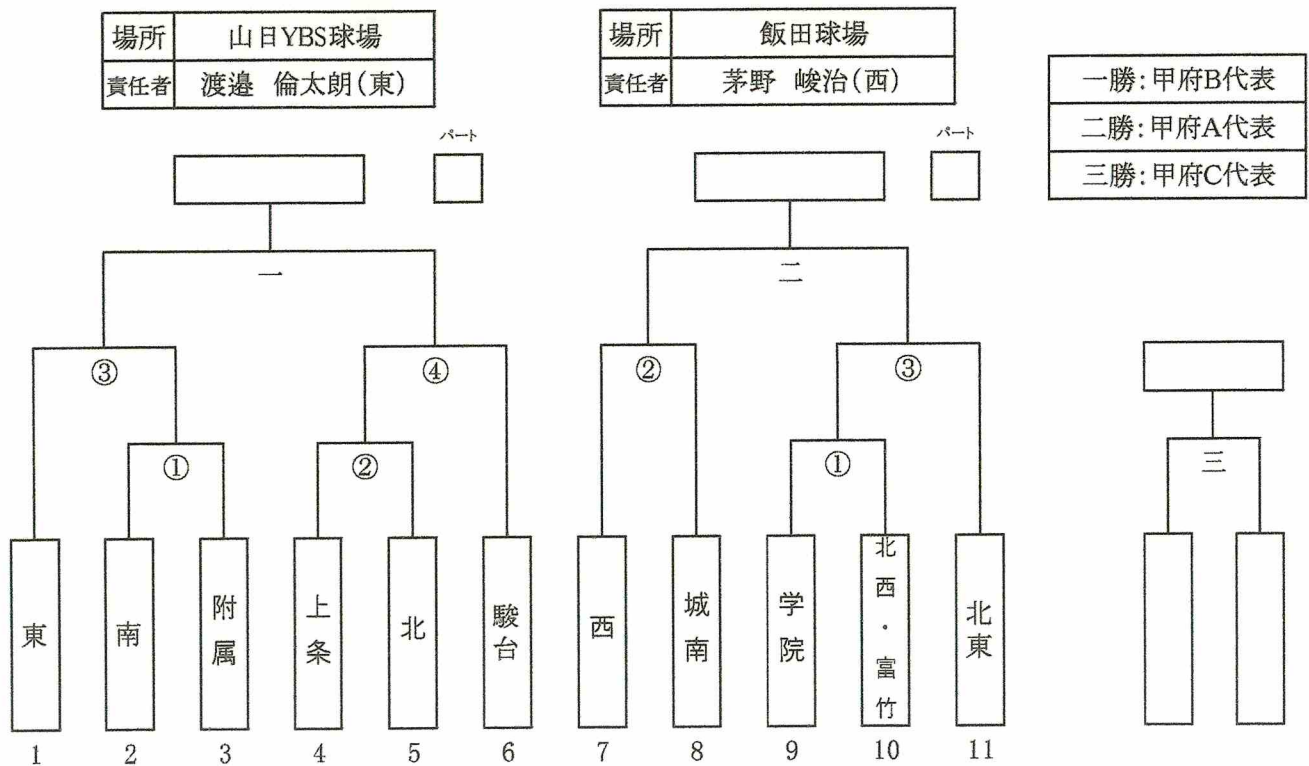
<試合の日程> (1) 1日目 6月10日(水) [山日YBS、飯田] ① 8:30~ ② 10:30~ ③ 12:30~ ④ 14:30~	(2) 2日目 6月13日(土) [甲府商業] 一 8:30~ 二 10:30~ 三 13:00~	<1日雨天の場合> 1日目が雨ならば (1)の日程が2日目 (2)の日程が予備日 2日目が雨ならば (2)の日程が予備日 のようにずれる。	<両日雨天の場合> 臨時専門部会開催 ・専門部で検討する。 ・その他の事態についても、専門部で検討し決定する。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------

10 試合の運営

初日	球審	1星	2星	3星	記録	球数	タイム	駐車場
①	山野連の方々にお願いします。							
②								
③								
④								
最終日	球審	1星	2星	3星	記録	球数	タイム	駐車場
一								
二								
三								

・審判の服装は、下：グレーのスラックス、上：ブルーのポロシャツとする。2日間とも必ず顧問全員が運営にあたり、全員、審判服および審判道具を持参すること。

11 組み合わせ



12 申し送り注意事項

- ・試合終了後、球場スタンドとベンチのゴミの片付け、グラウンド整備、スコアボード内の整理整頓を会場責任者は必ず確認する。
- ・この大会の一、二の勝者および三の勝者は、県総体本戦の出場権が得られる。
- ・飲み物は必ず水筒を持参し、それを使用する。水筒に補給する場合は粉末のものを使用する。ペットボトルの持参も可とするが、ゴミの扱いは各校で責任をもつこと。
- ・この大会に際し、電光掲示板やBSOの表示は一切行わない。
- ・大会申し込みデータを6月3日（水）までに西中・茅野まで送信すること。
- ・大会申込書と当該選手分の参加同意書および大会参加料を、大会初日に持参すること。

13 専門部会後の諸連絡

- ・熱中症対策のため、各個人および各チームで十分に氷や水分補給の準備をしておくこと。
- ・フットガード、サングラス、テーピング等の使用や着用に関しては、攻守決定時に申し出ること。
- ・各会場責任者は、日程終了後に各管理事務所に報告をすること。支払いが必要な場合は大会参加料から支払うこと。（山日YBS球場）

14 駐車場について

- ・いかなる場合においても、路上駐車や、敷地外への無断駐車は絶対にしないこと。
- ・山日YBS球場、山梨県立飯田野球場、甲府市立甲府商業高等学校の使用に際しては施設内の駐車場を譲り合って使用すること。山梨県立飯田野球場、甲府市立甲府商業高等学校では各チームで駐車証を配布し、各チーム10台以内での乗り合わせをすること。なお、顧問はこの台数制限の数に含まない。合同チームも同様の台数制限とする。

第74回甲府市中学校総合体育大会ソフトボールの部 実施要項

会 長 高 岡 健
 会 場 長 佐野 良彦
 専 門 部 長 小松 健一

- 1 主 催 甲府市教育委員会・甲府市小中体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中体育連盟ソフトボール専門部
- 3 後 援 甲府市ソフトボール協会
- 4 日 時 令和8年6月10日(水) 予備日:13日(土)
- 5 会 場 1日目:緑が丘球技場 予備日:甲府市立南中学校
- 6 目 標 『つなげよう 力強く さわやかに』

～笑顔と汗と その思い～

- 7 参加資格 市内各中学校の生徒と所属中学校の承認を得たもの。小中学校体育連盟が認めた合同チーム
- 8 審 判 員 ソフトボール協会公認審判員
- 9 準 備 各校監督(午前7:00より)
- 10 優勝旗返還 前年度優勝校(甲府南中学校)
- 11 選手宣誓 甲府南中学校
- 12 競技規則

- ①2026年ソフトボール・オフィシャル・ルールを適用する。
- ②開始時刻から70分が経過した場合は、新しいイニングに進まない。また、その時点で勝敗が決まらない場合は、タイプレカー(ノーアウト2塁)を勝敗が決するまで行う。
- ③3回10点、5回以降7点差以上の差が生じた場合はコールドゲームとする。
- ④試合終了後、両チームでグラウンド整備を行う。
- ⑤試合ボール(ケンコー)は、本部で用意する。
- ⑥故意四球ルールを適用する。
- ⑦打者、走者、ランナーコーチは必ずヘルメットを着用する。
- ⑧捕手は必ずキャッチ面、スロートガード、ヘルメットを着用する。また、テンポラリー・ランナー制を適用する。
- ⑨ベンチに入れる者は、当該校のソフトボール部員の他、引率責任者、監督、コーチの4名とする。尚、コーチについては、当該校の教職員または小中体連から認定された者に限る。
- ⑩選手は1~99、監督は30、コーチは31、32の背番号をきちんとつける。
- ⑪危険防止のため、試合中のプレーヤー(監督も含め)は腕時計、ブレスレット、ネックレス、イヤリング、ミサンガ、その他危険と思われる物を着用してはならない。メガホンの使用は、監督のみとする。
- ⑫オーダー表4部を提出する。第1試合は試合開始30分前に提出する。
- ⑬試合前後のあいさつはホームベースを挟んで整列して、行う。なお、審判・相手チームへの個別のあいさつは重ねて行わない。
- ⑭給水タイムについては、当日の気候や状況などによって検討する。必要と判断した場合、3回表・5回裏終了時に給水タイムをとることとする。同一チームが20分間継続して守備についていた場合に給水タイムをとる。

13 開会式・閉会式について

<p>【開会式】司会(小松)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①はじめの言葉(芦澤) ②会場長挨拶(北東中 佐野教頭先生) ③優勝旗返還(南中) ④選手宣誓(南中主将:) ⑤審判員及び養護教諭の紹介(小松) ⑥競技場の注意(小松) ⑦終わりの言葉(芦澤) (監督打ち合わせ) 	<p>【閉会式】司会(小松)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①始めの言葉(芦澤) ②表彰 ③講評(北東中 佐野教頭先生) ④審判と養護教諭へのお礼(小松) ⑤終わりの言葉(芦澤) (清掃・片付け)
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

14 日程

	試合時間	1 塁側	3 塁側
第 1 試合	9:00~10:10	城南中	南中

開会式 8:00~ 第 1 試合 9:00~10:10 グラウンド整備など 表彰・閉会式

15 災害時の対応

(1) 連絡系統の確立

関係する各学校又は顧問	参加生徒の家庭	大会本部(市小中体連事務局)
<ul style="list-style-type: none"> ・会場にいる顧問には直接連絡する(メガホンを持参) ・各学校には、電話連絡する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅又は保護者の緊急連絡先に各校の顧問が電話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話連絡をする。 ・連絡がつかない場合は、二次避難所に移動後、役員が直接事務局に行く。

(2) 災害発生時の避難方法

一次避難	二次避難
<ul style="list-style-type: none"> ・落下物のない場所に移動し(グラウンド中央付近)身を伏せる。 ・揺れがおさまったら、公園内の「船出広場」に移動し、各学校の顧問が人員確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全確認が済み次第、帰宅させる。 ・自力で帰れない者は、保護者に連絡をとり、迎えを待つ。

16 その他

- ・保護者の観戦は可とする。観戦場所を守って観戦すること。
- ・2日間とも順延になる場合は、臨時専門部会を開いて協議の上、実施日程を決定する。
- ・県総体はオープン参加なので、全チームが出場する。
- ・バックネット裏の席は、大会運営者のみとする。
- ・雨天時は各校顧問の先生から生徒へ連絡する
- ・大会本部、審判に関しては支部長が連絡をする

17. その他出場チームへのお願い

- (1)各チームでゴミ袋の用意をお願いします。
- (2)賞状と優勝旗は顧問の先生を通して、渡します。

第74回甲府市中学校総合体育大会ソフトテニス競技の部

兼

第77回山梨県中学校総合体育大会ソフトテニス競技の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟

会 長 高岡 健

会場長 若林 実

小林 勤

専門部長 赤池 涼

- 1, 主 催 甲府市教育委員会・甲府市小中学校体育連盟・
山梨県小中学校体育連盟ソフトテニス専門部
- 2, 主 管 甲府市小中学校体育連盟ソフトテニス専門部
- 3, 日 時 令和8年6月10日(水) 午前8時30分開会
※予備日6月13日(土)
8:00 集合・受付
8:05～8:25 練習コート解放
8:10～監督会議
8:30 開会式
8:40 各校連絡・試合準備
8:50 試合開始
- 4, 会 場 男子：緑が丘スポーツ公園ふじでん庭球場A(6面)
女子：緑が丘スポーツ公園ふじでん庭球場B(6面)
※天候等によりやむなく上記外の日程で実施する際は会場
に市内各中学校等を使用する場合もある。
- 5, 出場組数 Aチーム…各校3組(補欠1組登録可)

Bチーム・・・各校3組（補欠1組登録可）

Cチーム・・・3年生の部員が多い学校について、専門部の承認を得て編成することができる。（3年生が必ず入る。3組で編成，補欠1組登録可。Bチームのトーナメント戦に参加する。）

6. 出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する生徒により編成されたチームで，学校長の承認を得た生徒
7. 競技規則
- ・（公財）日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックに従って行う。
 - ・試合球は，公認試合球（バルブ式）を使用する。
8. 競技方法
- ①団体戦
 - ②3組の点取りによる学校対抗トーナメント戦
 - Aチーム・・・7ゲームマッチ（第3，第5代表決定戦については5ゲームマッチ）
 - B，Cチーム・・・5ゲームマッチ
9. 申し込み 別紙参加申込書に必要事項を記入の上，メールで6月8日（月）必着で上条中学校・赤池まで申し込む。
原本は，当日に会場に持参してください。
参加料はAチームに出場した選手のみ500円とする。
10. 表彰 男女別，A・B&Cチーム別に，各第3位（ベスト4）まで賞状を授与する。
男女とも，Aチームの優勝校に優勝トロフィーを授与する。
※令和7年度優勝校 男子…北西中 女子…西中

1 1, 服 装 県小中学校体育連盟ソフトテニス専門部で定めたもの。

1 2, 県大会出場権 【男子】

Aチームの上位4チーム(ベスト4)

【女子】

Aチームの上位4チーム+県大会出場権を獲得している西中・附属中の合計6チーム(ベスト8)

以上が7月19日(日)、20日(日)に行われる県総体への出場権を獲得することができる。

1 3, 大会役員 会場長

ふじでん庭球場A 若林 実 (北中学校教頭)

ふじでん庭球場B 小林 勤 (北東中学校校長)

全体指揮 赤池 涼(上条中)

進行・記録 全顧問で協力して行うものとする

救護 10日:A 佐々木 亜枝(東中)

B 雨宮 智美(南中)

13日:A 佐々木 亜枝(東中)

B 雨宮 早織(学院中)

1 4, 開会式次第(庭球場Aにて男女合同で行います)

(1) はじめの言葉

(2) 会場長の話

(3) 優勝トロフィー返還

男子=北西中, 女子=西中

(4) 選手宣誓

男子=北西中, 女子=西中

(5) 競技上の諸注意

(6) 諸連絡

(7) おわりの言葉

15, 組合せ

6月6日(土)に行う甲府市中学校ソフトテニス選手権大会の結果を受けて決定される。(学校ごとの成績上位3ペアの成績合計, 学校間で同一ポイントになった場合抽選で作成。) Bチーム(Cチーム)のトーナメントは, 1日の市選手権大会にて抽選を行い作成する。

※女子Aチームは, 順位決定戦(県大会代表順位3, 4, 5位決定戦)を行う。

県大会代表順位5位決定は, ベスト8で負けた3チームの総当たり戦で決定する。

16, その他

①熱中症対策を各校でお願いいたします。

②Aチームの補欠とBチームの選手を兼ねて登録することは可能であるが, ABいずれか一方の試合に出た時点で, 他方への出場権は失われる。なお, B, Cチームの重複登録は不可。

③いずれかのチームが初戦にあたる試合は, 3番手までのすべての試合を行う。(以後は, 2点先取となる)

④ベンチは, 本部側が番号の若いチームとする。(原則としてベンチに入る選手はベンチに座り応援する)

⑤監督及びコーチは, 当該校の顧問教師, 部活動指導員または小中体連の許可を受けた外部指導者とする。

コーチングは, チェンジサイズ時とファイナルゲーム開始前のみとし, その際には, 選手をベンチに呼んで指導する。時間は1分以内とする。

⑥審判は, Aチーム戦は原則としてその学校の顧問教師が正審をおこなう。副審はその学校の生徒が担当する。(別紙「審判担当校一覧表」を参照)

⑦試合の進行状況や天候の状況等で2面(3面)展開, Aチームを5ゲームマッチで行う場合も考えられる。

⑧前年度優勝校(男子=北西中、女子=西中)は, 優勝トロフィーを持参する。

⑨雨天等で延期の場合 6：00～6：10で連絡を回す。

⑩当日の運営については監督会議で配布の別紙「当日の流れ・注意事項」を参照のこと。

◇出場規定

山梨県小中学校体育連盟ソフトテニス専門部が定める「令和8年度山梨県中学校ソフトテニス大会出場規定」に準ずる。

◇夏季に行われるソフトテニス大会に関わる熱中症予防対策（県専門部に準ずる）

I【大会において】選手，応援，監督，観客，全ての方の生命・安全が第一です。

①当日の天気により，特別ルール（給水できる回数を増やす。チェンジサイズの時間を延長、シャツ出しを認める等）の適用を行います。その場合は，監督会議や開会式（開始式）の中で周知します。

②試合が連続になるときや，当日の天気次第では，一定時間の休憩をはさむなどの進行にしていきます。また，暑くなる時間帯を避けるために，一斉休憩をとります。場合によっては，2時間以上の休憩時間をとる場合もあります。

③審判員・競技役員のための水分を確保します。審判ができるだけ連続にならないように，休憩時間を入れていきます。審判・競技役員のための日陰で休める場所を本部席横に確保します。

④水分をこまめに補給し，水分不足にならないように，多めの水分を持参するように事前に各校で指導していただきます。また，クーラーボックス等の持参や，飲み物を凍らせておくなどの工夫や，塩分を含む水分や，スポーツドリンクなどを準備することをお願いしていきます。

⑤選手，応援，観客の帽子の着用を徹底します。帽子の着用がない生徒については，タオル等で頭・首付近を覆うように指導します。

⑥放送による注意喚起（水分補給，日陰での休憩，帽子の着用など）をこまめに行います。

⑦各校で，できるだけテントを持ってきていただき，休憩は，屋根の下や各校で準備したテントなど日陰の場所など，体温を下げる効果のある場所で行う

ように呼びかけを行います。

- ⑧引率生徒に、各校でもこまめに注意喚起（水分補給、日陰での休憩、帽子の着用など）をしてもらえるようお願いしていきます。
- ⑨ベンチでの日傘の使用、チェンジサイズ時の「うちわ」や「せんす」の使用を認めます。
- ⑩WBGT値を測定する熱中症指標計を準備しデータの確認をしていきます。
- ⑪環境省熱中症予防情報サイト等よりデータの収集と今後の予測の確認を、定期的に確認します。
- ⑫体調の悪い方や、救護室を利用する方のための、補水液・スポーツドリンク等の準備を、当日大会本部で準備します。

Ⅱ【救護体制について】緊急時には即時の判断・対応が一番です。

- ①大会前における専門部と救護役員（看護師等）との綿密な打ち合わせを、専門部長、専門委員長が中心となり行います。
- ②緊急時には、救護役員（看護師等）、専門部長、委員長の即時の判断で救急車をすぐに呼ぶようにします。また、具合が悪くなった生徒は、各校の顧問の先生に連絡をし、保護者に迎えに来ていただくような対応をしていきます。
- ③救護用品の準備と確認は、養護教諭と事前に連絡を取り準備を行います。例年、養護教諭の先生方に持参していただいています。補水液・スポーツドリンク等の準備は、当日大会本部で準備します。
- ④大会前より、各校の顧問の先生は必ず生徒全員の健康観察を実施し、大会当日、大会本部へ報告を行います。出発前に健康観察を行い、少しでも体調の気になる生徒は連れて来ないようにする。大会受付時、健康観察の状況を口頭で確認（引率教員数、生徒数、健康状態）する。その後も、顧問の先生には、定期的に健康観察を行っていただく。
- ⑤顧問が監督や審判としてベンチ等に入ることになるので、可能な限り2名以上の引率をしていただく

◇災害発生時の対応について

1. 基本的な考え方

- (1) 生徒・保護者・職員等大会参加者の生命等の安全確保を最優先する。
- (2) 大規模地震発生時は安否確認・人員確認は全参加者について行い、大会本部が掌握する。
- (3) 安全な帰宅・帰校が困難な場合、原則として避難場所から保護者による引き取りを実施する。

2. 〈会場内で地震が発生した場合〉

- (1) 一次避難（コート上の選手，応援スタンド…その場で座り姿勢を低く保つ。なるべく速く屋根の下から出る。）
- (2) 揺れが収まったら，大会本部が大会続行の可否を判断する。不可能な場合は二次避難（その場で各校ごとの人員の確認。確認後，緑が丘テニスコートでは『船出広場』，城南中テニスコートでは『校庭』に移動し待機する。）
- (3) 二次避難後の動静（各校ごとに現場待機し，原則として保護者による引き取りを実施する。連絡手段の詳細などの確認をしておくこと。）

〈強雨，強風，落雷など突発的な気象変動について〉

専門部が迅速に判断し避難の指示を出す。

大会中止等の場合，各家庭・各校等への連絡については正確を期す。

第74回 甲府市中学校総合体育大会 バドミントンの部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟会長
高岡 健 (西中校長)
会場長 市村 淳 (南西中教頭)
専門部長 關野 由佳里 (東中)

1. 主催 甲府市教育委員会, 甲府市小中学校体育連盟
2. 主管 甲府市小中学校体育連盟バドミントン専門部
3. 期日 令和8年6月10日(水)
4. 会場 小瀬スポーツ公園体育館(雨天決行)
5. 種目 男女ともに団体戦
6. 出場資格 甲府市内の中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒であること。
7. 出場数及び団体編成 団体戦 2複1単(単複は兼ねられない)
同一校選手3名以上, 監督1名で1チームを編成。
8. 競技規則 現行の日本バドミントン競技規則並びに大会運営規則による。
9. 競技方法 団体戦(リーグ戦を行い, その後トーナメントを行う。リーグ戦は勝敗が決まっても全試合行う。)準決勝・決勝については勝敗が決まったところで打ち切りとする。
得点は15点で行う。
10. 使用シャトル 日本バドミントン協会検定合格シャトル(3番)
11. 教護 石井真実先生(笛南中)・※貝沼彩美先生(英和中)にお願いする。
※貝沼先生は、体操競技終了後
12. 申し込み 職印をついた申込書と参加同意書(当日の朝、提出)
13. 表彰 男女とも1~3位までを表彰する。(3位決定戦は行わない。3位は2チーム)
14. 防災対策
 - ・各顧問は生徒の会場への移動経路を把握し、避難場所を指示しておく。また、引率生徒の緊急時連絡先を必ず把握しておく
 - ・大会前に災害が発生した場合は、事務局と専門部長が協議の上、延期あるいは中止などについて決定し、メールで各校顧問に連絡する。
 - ・大会中に災害が発生した場合、以後再開することを考慮して試合経過の記録を残す。再開した場合は試合の続きから行う。
15. その他
 - 1) 団体戦の登録人数は3名以上9名までとする。
 - 2) 団体戦において途中ケガ等による棄権をする場合は、その旨を事前に相手チームに連絡し、試合は人数の少ない方のチームに合わせる。
 - 3) 選手は必ず背面に、学校名と氏名の入ったゼッケンを4カ所とめてつける。

- 4) 専門部顧問への緊急連絡はメールで行う。
- 5) 予選リーグで1位~3位にならなかったチームは、昼食後に帰る。
- 6) 参加生徒について制限無し。登録メンバー以外はフロアではなくギャラリーで応援。
- 7) 外部指導者について、事前確認のもと認める。
- 8) 保護者について、入場を認める。(東側を保護者席とする)ただし、指定された席で応援する。生徒と接触しない。
- 9) 応援について声出し可能。ラリー中の応援は禁止。
- 10) 午前中は、準決勝前までやり、そのあと昼食の時間をとる。(30分)
- 11) 審判は割り当てがあるが、足りない場合はほかの学校と協力して行う。

16. 競技日程 監督会議 8:20 (第1試合オーダー用紙提出)
 生徒集合 8:00
 各校体調確認 8:00~8:20
 練習

	1・2	3・4	5・6	7・8	9・10	11・12
8:30~8:37	笛南女子	城南女子	英和女子	西男子	北東男子	北男子
8:37~8:44	北東女子	南西	東女子	笛南男子	学院男子	
8:44~8:51	学院女子	西女子	北女子	城南男子	東男子	

はじめの会 9:00~9:10

司会	東中 (関野)
1	はじめのことば (司会)
2	専門部長あいさつ 南西中 (市村先生)
3	優勝旗返還 男子 (笛南中) 女子 (東中)
4	競技審判上の注意 北東中 (小田切先生)
5	会場使用上の諸注意 東中 (古屋先生)
6	養護教諭の紹介 笛南中 石井先生 英和中 貝沼先生
7	諸連絡
8	終わりのことば (司会)

試合 9:20~13:45

片付け 全員で協力して行う

表彰 表彰される学校のみ

参加生徒下校 14:30

17. 運営分担

責任者	進行	結果	運営	シャトル
東中	笛南中・西中・南西中	学院中・北中	城南中・北東中	英和中

- ・進行 ... タイムテーブルに沿って試合を入れる。
必要に応じてコート変更を行う。
- ・結果 ... 試合結果をトーナメント表に記入する。
返ってきたスコアシートを確認する。表彰状記入。
- ・運営 ... 結果を見ながら審判用紙に次の試合を記入する。
- ・シャトル ... 試合用のシャトルの管理。審判に用紙・シャトルを渡す。

第74回 甲府市総合体育大会 対戦表 及び タイムテーブル

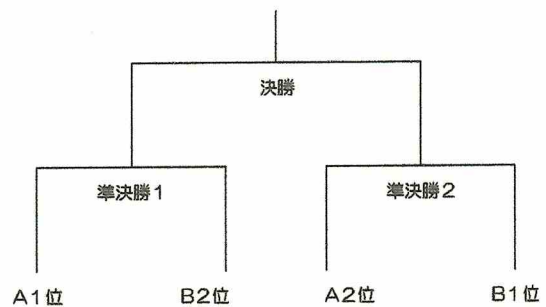
6/10水 女子 (東・西・北・南西・北東・城南・笛南・英和・学院の9校)

女子Aブロック

	東	北東	英和	城南	西
東		⑩	⑦	④	①
北東			⑤	②	⑧
英和				⑨	③
城南					⑥
西					

女子Bブロック

	笛南	南西	北	学院
笛南		⑥	③	①
南西			②	⑤
北				④
学院				



タイムテーブル

	1・2・3コート	審判	4・5・6コート	審判	7・8・9コート	審判	10・11・12コート	審判
9:20	GLA①(東×西)	英和	GLA②(北東×城南)	西	GLB①(笛南×学院)	東	GLB②(南西×北)	北東
9:45	GLA③(英和×西)	東	BLA①(西×学院)	北東	BLA②(東×北)	笛南	BLB①(城南×北東)	笛南
10:10	GLA④(東×城南)	城南	GLA⑤(北東×英和)	北	GLB③(笛南×北)	学院	GLB④(南西×学院)	笛南
10:35	GLA⑥(城南×西)	城南	BLA③(西×北)	学院	BLA④(東×学院)	北	BLB②(笛南×北東)	南西
11:00	GLA⑦(東×英和)	城南	GLA⑧(北東×西)	北東	GLB⑤(北×学院)	西	GLB⑥(笛南×南西)	東
11:25	GLA⑨(英和×城南)	西	BLA⑤(北×学院)	南西	BLA⑥(西×東)	北	BLB③(城南×笛南)	学院
11:50	GLA⑩(東×北東)	笛南	男子調整試合 (A3位×B3位)	男子A4位				
12:45	女子準決勝1	女子A3位	女子準決勝2	女子B3位	男子準決勝1	男子A3位	男子準決勝2	男子B3位
13:20	女子決勝	準決敗者	男子決勝	準決敗者				

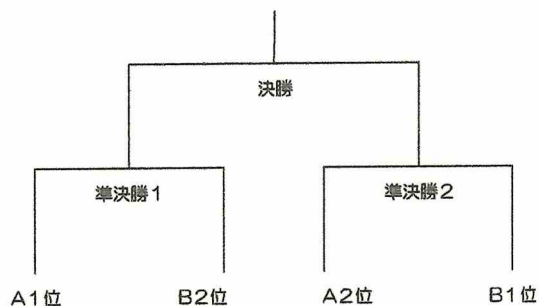
6/10水 男子 (東・西・北・北東・城南・笛南・学院の7校)

男子Aブロック

	西	東	北	学院
西		⑥	③	①
東			②	④
北				⑤
学院				

男子Bブロック

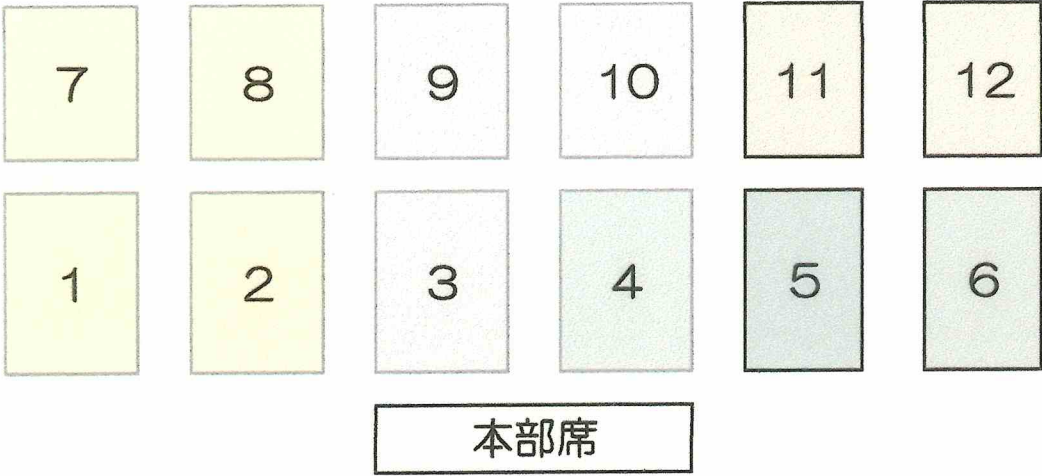
	城南	笛南	北東
城南		③	①
笛南			②
北東			



タイムテーブル

	1・2・3コート	審判	4・5・6コート	審判	7・8・9コート	審判	10・11・12コート	審判
9:20	GLA①(東×西)	英和	GLA②(北東×城南)	西	GLB①(笛南×学院)	東	GLB②(南西×北)	北東
9:45	GLA③(英和×西)	東	BLA①(西×学院)	北東	BLA②(東×北)	笛南	BLB①(城南×北東)	笛南
10:10	GLA④(東×城南)	城南	GLA⑤(北東×英和)	北	GLB③(笛南×北)	学院	GLB④(南西×学院)	笛南
10:35	GLA⑥(城南×西)	城南	BLA③(西×北)	学院	BLA④(東×学院)	北	BLB②(笛南×北東)	南西
11:00	GLA⑦(東×英和)	城南	GLA⑧(北東×西)	北東	GLB⑤(北×学院)	西	GLB⑥(笛南×南西)	東
11:25	GLA⑨(英和×城南)	西	BLA⑤(北×学院)	南西	BLA⑥(西×東)	北	BLB③(城南×笛南)	学院
11:50	GLA⑩(東×北東)	笛南	男子調整試合(A3位×B3位)	男子A4位				
12:45	女子準決勝1	女子A3位	女子準決勝2	女子B3位	男子準決勝1	男子A3位	男子準決勝2	男子B3位
13:20	女子決勝	準決敗者	男子決勝	準決敗者				

会場図



第74回 甲府市中学校総合体育大会卓球の部実施要項

甲府市小中学校体育連盟
 会 長 高岡 健
 会 場 長 深澤 光彦
 卓球部長 碓井 篤

- 1、主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2、主 管 甲府市小中学校体育連盟卓球専門部
- 3、日 時 令和8年6月10日（水）
8：50集合・準備 10：00試合開始
- 4、会 場 リッチダイヤモンド総合市民会館 山の都アリーナ
- 5、出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒
- 6、競技規則 現行の日本卓球ルールに準じて行う。
- 7、競技方法 男女別学校対抗団体戦（シングルス シングルス ダブルス シングルス シングルス）
試合前の練習は3球までとする。
- 8、使用球 ニッタク40mm ホワイトボール
- 9、申し込み 6月2日（火）までに甲府市立東中学校 碓井までメール（t01927xx@g.kofu-ymn.ed.jp）で
送付。校長印の押された総体申込書（紙）を当日持参してください。

10、組み合わせ

＜男子予選リーグ＞（7校）…上条 駿台 東 城南 梨大附 南 学院
 男子Aリーグ

	梨大附	城南	学院	
梨大附		③	②	
城南			①	
学院				

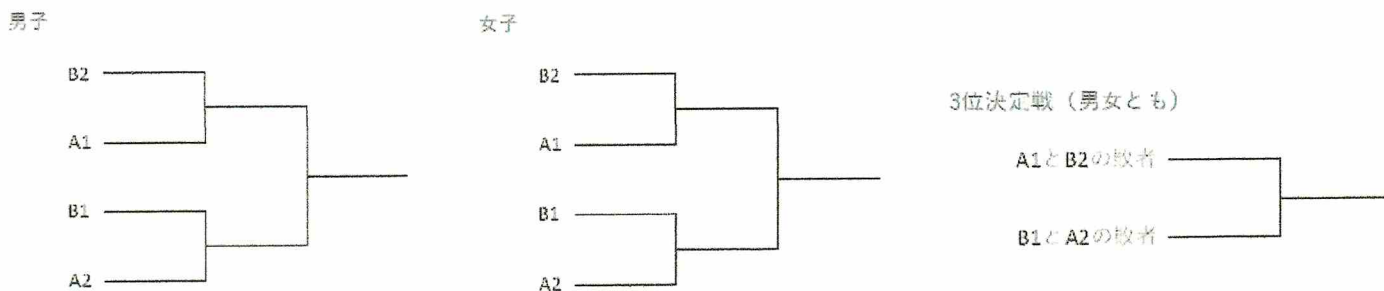
	南	東	駿台	上条
南		⑤	③	①
東			②	④
駿台				⑥
上条				

＜女子予選リーグ＞（6校）梨大附 駿台 南 城南 北西 上条
 女子Aリーグ

	南	城南	駿台
南		③	②
城南			①
駿台			

	梨大附	上条	北西
梨大附		③	②
上条			①
北西			

<男子・女子 決勝トーナメント>



(参考) 昨年度市総体結果…令和7年6月11日(水)

順位	男子	女子
1位	梨大附属中学校	南中学校
2位	南中学校	梨大附属中学校
3位	東中学校	上条中学校
3位	城南中学校	城南中学校

11、表彰 男女とも1位～3位のチームを表彰する。

12、役員

役割	担当学校(職員)	仕事内容の概略
男子進行	附属1 上条1 東1 南1	オーダー用紙を提出させ、対戦用紙を作成。 スムーズに進行できるように指導する。
女子進行	附属1 上条1 城南1 北西1	
生徒指導 朝は自転車置き場の指導をお願いします	学院1 駿台1 城南1	適時、会場内外の巡視を行い、会場内の美化 と生徒指導に努める。
司会・記録	上条(司) 東(記)	記録用紙の作成。結果記入。
審判長	南(中國先生)	
救護	城南(平賀先生)	
会場準備	附属 城南 南 東	大会会場の設営(片付けは全員)

13、審判 相互審判制とする。(足りない場合は、相手チームが試合を行っていないチームに頼む。)

14、競技要項 リーグ戦の勝ち数の同じ学校が2校でた場合は相互の対戦で勝ったチームを上位とる。
3校以上の場合はゲームの勝率(同じ場合はセット率、ポイント)で順位を決定する。

15、注意事項

服装等
その他

- ・上下卓球用ユニフォームを着用し、ゼッケンをつける。(顧問・外部指導者を含め白色は不可)
- ・弁当持参。(自販機の使用禁止。ゴミは必ず持ち帰ること。)
- ・前年度優勝校は優勝杯をご持参ください。(男子 附属中学校 女子 南中学校)
- ・本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の個人情報掲載について、本人及び保護者の同意を得てください。(同意が得られない場合は、備考欄にその旨を明記して下さい。)
- ・入場出来るのは、部員・顧問教師・登録済みの外部指導者・各校卓球部員・保護者及び管理職のみとする。
- ・準備・片付けの協力をお願いします。帰る際は応援席に忘れ物やゴミがないように確認する。
- ・上下履きの区別をさせる。また、靴用のビニール袋を用意させる。

16、会場準備 本部（テーブル6・イス15、卓球専門部備品、賞状）
フロアー（卓球台20、カウンター、小机、ネット・サポート、フェンス） …別紙参照

17、災害時の対応について（ここでは地震発生時の対応のみ）

(1) 地震発生時・・・揺れ始めたらフロアーにいる人は卓球台やテーブルの下に入る。観客席にいる人は頭を荷物等で守り、イスに座っている。廊下やホール等にいる人は、ガラスや備品が落ちてこない場所に移動する。

(2) 揺れが収まったら・・・正面の出入り口だけでなく、会場の隅にある非常階段、非常口等から慌てず、ゆっくり外に出る。

(3) 全員集合したら・・・正面玄関外の広い所で、直ちに全体会をして、今後の行動について指示を出す。

次の対応 ①学校ごとに人員点呼、健康チェックを行う。

②不明者がいたら搜索、救出活動を行う。（必要に応じ消防等に援助を依頼する）

※ 人員点呼の際、学校ごとに参加生徒の氏名とその状況を何とかして記録する。

※ 大会継続の可否を告げる。（関係者に連絡するように指示する）

第74回甲府市総合体育大会卓球の部 留意事項

【競技に関して】

1. 服装は、ユニフォームを着用する。白い服は禁止です。（審判・顧問も同様です。）
2. ゼッケンを必ずつける。名前をはっきりと書く。（つけていないと競技に参加できない。）
3. 登録選手のみフロアーに降りることができる。
ただし、登録選手以外に1名だけ審判のできる生徒をおろしてください。
4. 男子の試合を女子が応援するような場合、登録選手であってもフロアーでは応援できない。女子の試合を男子が応援する場合も同様とする。
5. 3点先取だが、結果が出ても4番手、5番手の試合まで行う。途中、時間・進行に著しい遅れが見られる場合は結果が出た時点での終了もあり得る。
6. 審判は若番のチームが1・3・5番の審判、追番のチームが2・3・4番の審判を行う。
選手が足りない場合は相手チームか試合のないチームから出してもらおう。相手チームから審判を出した場合、その審判の生徒はフロアーでは応援しないように気をつける。応援する場合はスタンドから応援する。（応援の人数に差が出すぎるための配慮。）
7. オーダー用紙は、試合開始10分前には本部席に提出すること。
試合が連続して行われる場合は、前もって2試合分出しておいた方がよい。
また、予定時間より早まる場合もあるので、状況を把握して早めに提出すること。
オーダー用紙の提出が遅れることで進行が遅れます。各校とも協力してください。
8. 試合の最初と最後の整列・運営は、相互の学校の教師またはキャプテンが行う。
9. 試合開始前の練習は3球までとする。また、試合のないコートでの練習は禁止とする。
ただし、各チームの1試合目に限り、3分程度の練習をしても構わない。
10. 外部指導者には、抗議権はありません。

【生徒指導に関して】

1. 行き帰り、会場内では、学校指定の服装かユニフォームで行動する。
上履きを持参すること。下履きは各自シューズ入れに入れ管理する。（盗難の心配あり）
下駄箱に置く場合はチームごとにまとめておく。
2. 自転車は、駐輪場に整頓しておく。（必ず鍵はかけること。以前盗難されたことあり）
なお、ヘルメットは盗難防止のため、会場内に持って入ること。
3. 自動販売機の利用はしないこと。
4. 飲食は、必ず観客席でとる。フロアーでの飲食は厳禁（試合中の水分補給は可。ふた付きの容器を使用。）とする。ゴミは必ず持ち帰る。
缶、瓶の持参は禁止とする。ペットボトルは可とするが、途中での買い足しは禁止。また、空のペットボトルは各自必ず持ち帰ること。
5. 昼食は、各校とも試合のない時間帯を利用して適宜とってよい。
試合に遅れるなど影響が出ないようにしてください。
6. ゴミは必ず持ち帰ること。

【顧問の先生方へ】

1. 各校の試合予定時刻とコート番号を予めご確認ください。
2. 顧問教師の昼食は、各自ご用意ください。
3. 負けてしまっても、片付け及び閉会式まで全員残らせてください。
4. 賞状は学校に戻ってから、清書してください。
5. 外部アドバイザー
県の登録をおこなった外部アドバイザーがフロアに入れます。その際、必ず、IDカードを下げるようにお伝え下さい。（今年度のIDカードは、ケースは昨年度のものを再利用。）
観客席からの指導は禁止とします。
6. 別紙の会場図を参考にして準備、片付けを行ってください。特に片付けは元の状態に戻さなくてはなりませんのでよろしくお願ひします。
7. 監督・顧問・外部指導者の指示や応援は、相手選手を萎縮させないよう配慮してください。
8. 写真撮影は、各校ネームタグまたは学校指定のビブスを付けた人は、フロアでの撮影を許可します。
観覧席からの保護者写真、ビデオ撮影は自由ですが、フラッシュを使わないように事前注意をしてください。
9. 携帯電話の持ち込みは原則禁止。やむを得ず持ち込む場合には、顧問の責任で顧問の前でのみ使用可とする。
10. 貴重品についても携帯電話同様、原則としては持ち込まない。やむを得ない場合には顧問が預かるなどして、紛失等無いように。
11. アレルギー等について、事前に救護担当に報告する体制をつくっておく。
12. けがの発生時→救護担当→救急車の要請（救護担当or専門部長が判断）→会場関係者、会場長、理事長連絡

生徒・アドバイザーへの指導・連絡をお願いします。

甲府市中学校総合体育大会

新体操の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会長 高岡 健
専門部長 大矢 裕子

- 1 主催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主管 甲府市小中学校体育連盟 新体操専門部
- 3 日時 令和8年6月10日(水) 午前8時30分集合
- 4 会場 緑が丘スポーツ公園小体育館
- 5 出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する者で学校長の承認を得た生徒
- 6 種目 団体——フープ5 (5人制) 個人——フープ・ボール
- 7 出場制限 団体：各校2チーム 個人：各種目10人
- 8 時間制限 団体：2分15秒～2分30秒
個人：1分15秒～1分30秒
- 9 表彰 団体個人とも3位までとする
- 10 服装 レオタード (学校マークつけること)
- 11 その他 応援は部員のみ。
自転車は自転車置き場に整理しておく。
下履き、ゴミをいれるビニール袋を用意する。
※飲み物は、缶・ビンに入ったまま競技場内に持参しないこと。
ペットボトルでの給水可能ですが、大会途中での飲み物等の買い出しは禁止。
会場の換気、手洗いを心がける。

12 申し込み期限

顧問会議当日に持参、または5月26日(火)までに申込用紙を下記までご送付下さい。

〒400-0015 甲府市大手2-4-18
甲府市立北東中学校 大矢裕子
FAX: 055-253-8900

13 監督・引率

* 参加選手の監督は、当該校の教員が行うこと。引率者としての保護者及び外部指導者は、監督の資格を認めない。（県大会の要項に則る）

14 集合・準備

- * 緑が丘スポーツ公園小体育館側入り口を使用すること
- * 参加同意書の提出後、体育館に入場すること
- * 会場設営・準備

15 割り当て練習・試技

- (1) 団体練習
- (2) 団体試技
- (3) 個人フープ（練習）
- (4) 個人フープ（試技）
- (5) 個人ボール（練習）
- (6) 個人ボール（試技）

16 当日の係

得点入力	: 北東中・城南中
演技の計時	: 城南中
割り当て練習進行	: 附属中
賞状記名	: 北東中
大会受付	: 北東中
呼名	: 東中・西中・北中・駿台中
集票	: "

第74回甲府市中学校総合体育大会テニスの部 実施要項

(兼第77回山梨県中学校総合体育大会個人戦)

甲府市小中学校体育連盟
会 長 高岡 健
会 場 長 米山 真
専門部長 竹内 亮介

1. 主 催 甲府市教育委員会、甲府市小中学校体育連盟
2. 主 管 甲府市小中学校体育連盟テニス専門部
3. 日 時 令和8年6月10日(水) 午前8時00分集合
(予備日は、14日(日) 午前8時00分集合)
4. 会 場 小瀬スポーツ公園テニスコート(10日)
山梨大学テニスコート (14日)
(小瀬: 甲府市小瀬町840番地 Tel: 243-3111)
(梨大: 甲府市武田4丁目4-37 Tel: 252-1111)
5. 出場資格 ○甲府市内の中学校に在籍し、その学校長の承認を得た生徒で保護者同意書を提出した者
○各種目とも試合及びセルフジャッジのできる生徒
全生徒へのセルフジャッジ5原則の配付、遵守の徹底をお願いします。
○シングルスは6名、ダブルスは5組以内
シングルスとダブルスは、重複して出場することはできない。
○団体戦は行わない。
6. 競技規定 日本テニス協会トーナメント競技による。服装は襟付きのテニスウェアか襟のない場合は公式のテニスウェア(プラクティスウェアは不可)、ハーフパンツ(女子はスカート可)を着用し、プレーに臨むこと。
※ユニフォームがない場合は事前に専門部からの了承を得て、学校指定のジャージを着用して参加してもよいものとする。
7. 競技方法 シングルス、ダブルスともに夏季特別ルールを採用し、4ゲームマッチ(アドバンテージなし)で行う。
3-3以降はどちらかが5ゲームに達するまで行う。
※得点板のスコアは1ゲームごとにつける。
※ただし当日の天候(雨の様子や気温)によって変更有
※昨年度に続き、サービスはノーレット方式で行う。今後教育内大会はすべてノーレットで行い、大会要項には記載しないものとする。
8. 申し込み 別紙申込用紙に記入し、電子データを6月3日(水)午後5時までにメールで東中・竹内(ryo45_no7@yahoo.co.jp)まで提出して下さい。なお、職印を押した正式なものは当日持参して下さい。
※シングルス、ダブルスともにフルネームで強い順に記入してください。また、学年も記入してください。

9. 参加料 参加料は、参加選手一人につき、500円とする。参加料は、大会当日に持参すること。申し込みを行った時点で参加料の支払い義務が生じ、参加料の返金は一切行わないものとします。
(※県大会でお金を支払う人は団体戦のみ出場する生徒です)
10. 開会式 南側の4・5番コートで開会式を行います。閉会式は行いません。
11. 表彰 各種目3位(ベスト4)まで表彰する。(3位決定戦は行わない)
※表彰式は表彰選手のみで行います。
12. 大会役員

会場長	米山 真 (南中教頭)
全体指揮	竹内 亮介 (東)
審判長	埴原 俊介 (東) ※柳澤 真 (東)
記録	橋本 丘 (英和)
救護	10日: 石井 真実 (笛南) 14日: 貝沼 彩美 (英和)

審判・ローピング及び生徒指導

(東 中)	柳澤 真		
(南 中)	新井 拓弥 → 杉山 悟	鈴木真由美	
(城南中)	深沢 拓矢	稲垣 洋子	
(上条中)	細田 健太	阿部 孝代	門田 智生
(富竹中)	清水 信幸	本田 恵美	(坂田 満夫)
(附属中)	村田ひかり		
(学院中)	内田三保子		
(駿台中)	山下 潤	小笠原 理	
(英和中)	橋本 丘		
(西 中)	小澤あずみ		

13. 当日朝の日程 (予定)

7:45	顧問集合, 打ち合わせ会議
8:00	コート準備校 (富竹男女・東男女) 受付開始
8:05	生徒コート準備開始 (富竹: 1~4, 9~12コート / 東: 5~8, 13~16コート)
8:05	コート準備以外の学校受付
8:20	開会式
8:30	保護者入場開始
8:40	試合開始

※8:00まで会場が開きませんので、生徒が早く来すぎないようにご指導ください。

開会式次第

司会 (竹内)

- 1、はじめの言葉 (英和中: 橋本先生)
- 2、専門部長の話 (南 中: 米山教頭先生)
- 3、救護担当の話 (笛南中: 石井先生)
- 4、競技上の注意 (東 中: 埴原先生)
- 5、終わりの言葉 (上条中: 細田先生)

14. 引率者について

(1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員、地域クラブの責任者とする。

(2) 引率者の特例

この大会への参加について、校長教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「山梨県小中学校体育連盟主催大会における監督・引率細則」により、校長が引率者として承認した保護者及び外部指導者の引率を認める。保護者の引率を希望する学校は、市専門部長に必ず連絡をし、出場する大会の3日前までに必要書類を小中体連事務局に、そのコピーを県専門委員長に提出すること。

(3) 引率者としての保護者及び外部指導者は、一人の生徒について一人の引率者がつくものとする。ただし、同一家庭の兄弟・姉妹に引率する場合は1名でよい。(ダブルスについては、それぞれの生徒に1名の引率者が付き2名となる)

15. その他

○今年度も甲府支部総体を県総体の1・2回戦と兼ねて試合を行います。そのうちのシングルス16名とダブルス12組が7月26日から始まるトーナメントに進むことができます。ダブルスではベスト16まで残ったが、ベスト8に残れなかった8組が残りの4枠をかけて代表決定戦をすることになります。

○保護者の観戦については以下のことを保護者へ事前に連絡をしておいてください。

・保護者の観戦場所は、コート北側もしくは南側の芝生側とします。会場中央の管理棟側は生徒の待機場所になりますので、立ち入らないようにお願いします。生徒と接触がないようにしてください。また、試合中のコーチングや試合後のアドバイスなどもしないようしてください。毎年意見として挙げられます。生徒がフェアに試合に臨めるように徹底をお願いします。

・写真や動画を撮影する場合には、相手の選手の顔などが極力映らないように配慮してください。撮影した写真や動画は、SNSなどにアップをしないようしてください。ゴミの持ち帰りにご協力をお願いします。

・注意事項が守れない場合には、会場からご退場をお願いすることがあります。ご協力をお願いします。

○まだ試合になれていない1年生や特別支援学級に在級する生徒への指導のために、引率者がコートの近くで試合進行に関わるアドバイスを行うことは可とする。←必ず事前に本部に報告を！

○小雨決行ですが、コート使用不可能ならば延期とします。延期になる場合は10日朝6:15に小中体連のHPにてお知らせいたしますので、ご承知ください。延期日は6月14日(日)です。

○地震が発生した場合は、すぐに試合を中断する。放送の指示で建物から離れ、テニスコートに避難する。また、落雷時には本部棟の屋根の下か、スタジアムの屋根の下に避難する。

○選手以外の不参加生徒については午後3時半まで家庭学習とします。

○学校関係者・アルバム撮影業者等は入場可とします。

○試合が終わった生徒は学校ごと解散とします。顧問の先生は帰る際に注意事項の連絡を確実にお願いします。なお、解散の際には必ず本部に報告をお願いします。

◇当日までの流れ(書類関係)

5/29(金)	保護者同意書・要項のデータ等を配付
6/3(水)	17:00までに申込みデータを東中・竹内まで提出
6/4(木)	ドロ―作成会議(ここは絶対に動かさせません)
6/5(金)	仮ドロ―送付・各校確認
6/8(月)	12:00ドロ―各校確認締め切り 15:00ドロ―解禁
6/10(水)	甲府市総合体育大会(受付で保護者同意書を提出)

第74回甲府市中学校総合体育大会 空手の部 実施要項

甲府市小中学校体育連盟
会 長 高 岡 健
会 場 長 北 原 宏 明
専 門 部 長 鈴 木 瑛 祐

- 1 主 催 甲府市教育委員会 甲府市小中学校体育連盟
- 2 主 管 甲府市小中学校体育連盟 空手専門部
- 3 日 時 令和8年6月13日(土) 午後1時30分より (開場 午後1時00分)
- 4 会 場 山梨大学教育学部附属中学校 武道館
- 5 出場資格 甲府市内の同一中学校に在籍する生徒で学校長の承認を得た生徒
- 6 競技規則 (財)全日本空手道連盟競技規定、及び山梨県中学校空手道連盟申し合わせ事項による。
- 7 競技方法
 - (1) 組手競技 男女別 個人戦 のみとする。
 - (2) トーナメント方式とする。但し、参加人数があまりにも少ない場合はリーグ戦とする。
 - (3) 3位までを表彰する。但し、参加人数があまりにも少ない場合は2位までとする。
※組み合わせについては、専門部で決定後、6月11日(木)までに各学校代表メールに送付する。
 - (4) 勝敗は6ポイント差とする。競技時間は1分30秒を正味とする。
- 8 申し込み

申込期限 6月4日(木)まで

別紙1「参加申込書」を甲府市立城南中学校の鈴木までご提出ください。

〒400-0053 甲府市大里町2590-1

甲府市立城南中学校 鈴木瑛祐 宛

※当日、受付にて「保護者参加同意書」を各校まとめて提出すること。

9 その他

- (1) 競技中の傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 監督、選手は紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、髪型、ピアス、過度の胴着の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合は出場を取り消すことがある。ゼッケンについて規定はない。
- (3) 組手競技には、(財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。
男子：拳サポーター（グローブタイプ）、ファールカップ、ボディープロテクター、ニューメンホーシンガード、インステップガード
女子：拳サポーター（グローブタイプ）、ボディープロテクター、ニューメンホーシンガード、インステップガード
- (4) 組み合わせは、昨年度の「甲府市中学校新人体育大会」「山梨県中学校新人体育大会」等の結果を考慮して決める。（専門部会を行いませんので、専門部長一任でお願いいたします）
- (5) 車で送迎していただくことは可能である。
- (6) 当日の動きや駐車場は別紙を参照のこと。保護者への注意喚起もお願いします。別紙「参加される選手の皆さんへ」を参照しながら事前の指導・確認をお願いします。
- (7) 当日の運営については、別紙4「顧問の先生方へ」を参照のこと。

別紙2

甲府市中学校総合体育大会 空手の部 災害対策マニュアルについて

空手専門部

大地震等の緊急災害にそなえ、以下のような災害対策マニュアルに基づき行動をする。

1 連絡系統の確立

大会に参加している学校（顧問）、参加生徒については口頭で指示を出す。大会本部（小中体連事務局）については、電話又はメールでの連絡を行う。

2 災害発生時の対応（事前対応）

（1）避難経路、避難場所の確認

山梨大学教育学部附属中学校武道館の各出入口口→校庭へ→各校顧問による人員確認

（2）緊急連絡

専門委員長より各学校へ電話又はメールで連絡する。

3 大会中に災害（地震等）が発生した場合

（1）一時避難

- ・身の安全を図り揺れがおさまるまで様子を見る。
- ・落下物に注意して一番近い出入口から外へ出る。
- ・ガラスやブロック等に注意して校庭へ避難する。（各校顧問による人員確認）

（2）安全確保、安全帰宅

- ・人員確認後、保護者が来ていない生徒は家庭へ連絡をとり安否報告を行い、保護者に引き取りに来てもらう。各校顧問が保護者に引き渡す。

（3）大会本部への連絡

- ・生徒の安全確認を最優先し、生徒、顧問及び関係者の安否掌握（報告）を行う。
- ・電話、メール等で可能な限り連絡をとる努力をする。

（4）大会の続行又は中止の判断

- ・大会の延期、中止は事務局、専門部長、会場長等と協議をして決定する。
- ・大会中の記録は残し、可能な限り再開する時の資料とする。

第74回 甲府市中学校総合体育大会について

期日…令和8年 6月10日(水)・13日(土)

種目	会場		10日	13日	14日	夏門部長	学校	会場長	役員	教員	会場		備考
	10日	13日									10日	13日	
陸上競技	ふじでんスタジアム		○			井上 幹	東	栗山 聡	西中学校 教頭	高島 隆子	富竹	252-0121	
水泳競技	スポーツ会館屋内プール		○			小林 宏	南	望月 光洋	富竹中学校 校長	大間 隆理奈	附風	253-1415	
柔道	小瀬武道館(第二武道場)		○			猪俣 岳大	東	雨宮 友成	北西中学校 教頭	中田 貴枝	上桑	243-3115	
剣道	梨大附属中学校体育館			○		守屋 侑実	南	三津 明生	北中学校 校長	大間 隆理奈	附風	220-8310	
体操競技	山梨ジュニア体操クラブ		○			清田 礼子	城南	宮川 佳也	東中学校 教頭	貝沼 彩美	英和	288-1886	
バレーボール	城南中学校体育館		○			落合 浩美	城南	赤岡 正人	城南中学校 校長	渡邊 勇介	城南	241-5766	
バスケットボール	西中学校体育館(男)		○			上田 浩司	南	玄間 修	東中学校 校長	遠藤 千帆	西	222-1378	
		南西中学校体育館(女)		○				菅高 勇樹	附風中学校 教頭	五味 潤子	南西	224-3396	
ハンドボール	駿台甲府中・高体育館		○			近藤 宇将	駿台	萩原 豊成	城南中学校 校長	長谷川 智子	駿台	253-6233	
		小瀬補助競技場		○				加藤 克人	南西中学校 校長	天川 里蘭	北東	243-3111	
サッカー	小瀬球技場		○			川口 照平	附風	山本 健一	城南中学校 教頭	雨宮 早織	学院	243-3111	
		ふじでんスタジアム		○				佐野 一記	上桑中学校 教頭	中田 貴枝	上桑	252-0121	
軟式野球	山日VBSS球場		○			茅野 峻治	西	島口 浩二	上桑中学校 教頭	渡邊 勇介	城南	241-5766	
		飯田球場		○				佐野 一記	城南中学校 教頭	平賀 恵美	城南	241-5766	
ソフトボール	緑が丘球技場		○			小松 樹一	城南	山岸 正人	北西中学校 校長	森山 孝子	北	243-3111	
		南中学校グラウンド		○				青木 雅仁	城南中学校 教頭	長谷川 智子	駿台	222-1822	
ソフトテニス	ふじでん産球壇A(男)		○			赤池 涼	城南	大森 竹仁	城南中学校 校長	赤坂みえ子	北西	241-7511	
		ふじでん産球壇B(女)		○				大森 竹仁	南中学校 校長	森山 孝子	北	252-4804	
バドミントン	小瀬体育館		○			關野 由佳里	東	大森 竹仁	南中学校 校長	高島 隆子	富竹	228-0251	
		梨大附属中学校武道場		○				青木 雅仁	城南中学校 教頭	雨宮 智美	南	252-0121	
卓球	緑が丘小体育館		○			磯井 篤	東	若林 実	北中学校 教頭	佐々木 亜枝	東	252-0121	
新体操	小瀬子ニスコート		○			竹内 亮介	東	小林 勤	北東中学校 校長	雨宮 智美	南	252-0121	
テニス	山梨大学子ニスコート		○			鈴木 瑛祐	城南	小村 淳	南西中学校 教頭	石井 真実	城南	243-3112	※休講終了後
空手	梨大附属中学校武道場		○			鈴木 瑛祐	城南	梁澤 光彦	上桑中学校 校長	平賀 恵美	城南	253-1906	
教員本部						鈴木 瑛祐	城南	小林 知子	東中学校 教頭	大間 隆理奈	附風	253-1906	
						鈴木 瑛祐	城南	米山 真	南中学校 教頭	石井 真実	城南	243-3111	
						鈴木 瑛祐	城南	竹内 亮介	南中学校 教頭	貝沼 彩美	英和	220-8052	
						鈴木 瑛祐	城南	鈴木 瑛祐	附風中学校 副校長	大間 隆理奈	附風	220-8310	

※各中学校:保健室 ※緑が丘:球技場・室内プール ※小瀬:体育館・武道場 ※緑が丘、小瀬においては、養護教諭で連絡を取り合い、教員に当たる